京城日報

二十二日夕刊

本紙定價… 京城府太平通一丁目 京城日報社 編輯人 小川三之介 印刷人 泥谷良次郎 電話 京城 三〇〇

（昨紙夕刊の續き）

第三競馬 抽籤馬[illegible]頭立 距離一哩 午後一時發馬 一着 [illegible]二分十八秒 二着 オヲデン二分二十三秒五 三着 リスイ二分二十四秒 三着 デンカ

第五競馬 各國產馬甲種單走 一哩八分三 午後一時四十分發 單走タハル 二分二十七秒 タハルの單走で興味はタイムル如何にあるが第一日のレコード（一[illegible]

一着 [illegible]ト一分四十秒五 二着 [illegible]ワ 一分四十一秒 [illegible]の持馬四頭、見事な[illegible]を見せタカシロ先進

一着 キャップ[illegible]分四十[illegible] 二着 アラシ二分四十五秒五分 キャップ出發を利し最後まで先進し決勝となる（持主北村竹之助氏）

三着 カツヤマ カイセイ、ハルカゼの兩馬の競爭高く、カイセイ前半に先進、後半よりハルカゼは拔かれ三分一馬身

一着 アキカゼ二分四十一秒 二着 カスガ二分四十一秒五分 三着 キッコウホウ二分四十三

第十競馬 各國產馬乙種兒選立 一哩八分一 午後五時三十分發 一着 コトブキ二分二十三秒五分三 二着 ササナミ分二十三秒五分

第十一競馬 各國產甲種三頭立 距離一哩 午後六時發馬 一着 カヲ[illegible]二分一秒五分三 二着 フクコウ二分一秒五分四

四個師團の減師に止めん

と剩費約八百萬圓の捻出に陸軍側苦心す

【東京電報】與黨三派主張の六個師團廢止の主張は四個師團廢止に止め[illegible]通り兵器改良充實費に廻し殘餘二個師團廢止に依つて生ずる剩餘を各省經理費に廻して國庫へ返還することゝなるもの、如く陸軍では二個師團廢止に依つて生ずる剩餘約八百萬圓を捻出して師團廢止を四個師團に止めんと目下考慮中であるが陸相は之れが財源を本省事務費及び軍部費中の

一、醫務及衛生費
一、各國派遣武官費
一、演習費
一、患者費
一、武裝費

等の經常費から六百萬圓を天引し殘餘の二百萬圓を要塞の廢止及未成要塞の改廢に依り捻出せんとするもの、如くである

專門家の唱ふる要塞地帶整理案

改廢を行ひ海軍に移管せよと

【東京電報】與黨三派[illegible]中の要塞地帶の整理に就ては軍部專門家の間にも可なり研究されてゐる現在の要塞は明治初年の築造にかゝり爾來何等の研究も兵器の改良も施されず一朝事あるときには必ずや遺憾の點あるべく專門家の間にも此際要塞の整理を斷行し完全なる設備を爲すべしとの議論多く即ち長崎、壹岐、對馬、鎭海、永興、澎湖島の諸要塞は之を廢止し殘る東京灣、舞鶴、由良、下關、佐世保、鎭海の諸要塞に相當の充實を加へ國防上充分の價値を發揮せしめる事が必要であると云ふにあり、又我國の如き要塞の總てが海岸要塞である以上は況して海軍の手に移管せしむれば一層能率を擧げ得べしとの議論あり漸次實現の緒につく模樣である

首相園公に縋る

上院改革問題に關し 研究會に對し自發的改革を行ふやう御口添へを願ふと

【東京電報】貴族院改革問題に對し政府は從來貴族院の態度を示し專ら輿論の歸嚮を注視し居たが今や政治季節の切迫に伴ひ政友、革新兩派も與黨として政府に迫り是非ともこれが實行を期せんとし居る一方政府としても前議會にて加藤首相の聲明もあり種々考慮の結果加藤首相は西園寺公に對し某氏を通じて政府は既に貴族院改革の必要を求めてはゐるが直に根本的の改正を行ふことは不可能なるより差當り現行貴族院令の一部に對して適當なる改正を實行したくそれには貴族院の自發に委せ改正するを穩當と認めるに依り此際公をわづらはして同院の多數派たる研究會に對し然るべく御口添へを願ふとの意味を申し入れ園公の斡旋に縋つた事實ありその後園公より研究會最高幹部にこの旨を通じた結果研究會も二十二日の常務委員會にて園公に對する回答を協議する筈である。

東京市長行惱む

【東京電報】東京市長は再び上山滿之進氏の辭退に依り依然行惱みとなり市政會では久保田政周氏を推擧し各派と協調せんとしてゐるが結局一致した議論は不可能であらう

奉軍依然優勢

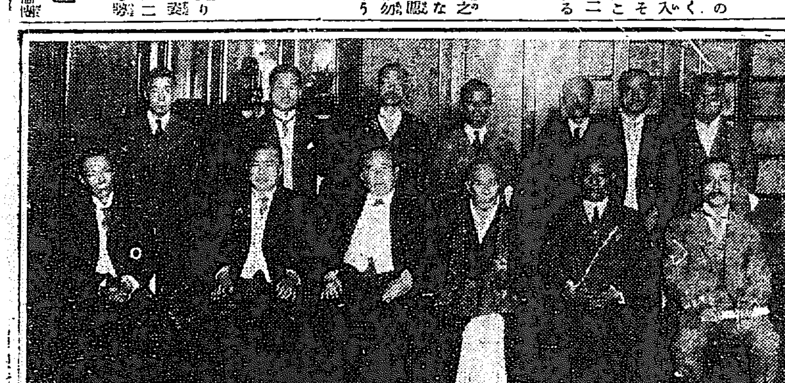
朝陽城を襲ひ直軍を追擊す

【奉天二十一日發電】朝陽攻擊の奉天軍は二十一日午前五時から最後の總攻擊に移り步兵第五旅と第一師の前哨隊を主力として撫順方面より向ひ阜新より進みたる第十四旅並に永順より攻擊の第六軍騎兵隊は相策應して朝陽城の側を襲ひ直軍旅團は凡そ二ケ旅の兵を以て朝陽を襲擊十一時間の永きに亘り午後四時に至り直隸派漸次潰滅の姿となり奉軍は之を追擊した更に二十一日夜襲を行ひ陷落せしめる筈である

奉軍師團の配置

【奉天二十一日發電】奉天六個師[illegible]の配置及進軍路は次の如くである

第一軍 姜登選司令 喜峯口方面の直軍擊
第二軍 李景林司令 朝陽方面より熱河地方へ領に努む
第三軍 張學良司令 山海方面進擊
第四軍 [illegible]司令 錦州方面一帶
第五軍 [illegible]司令 熱河地に進擊
第六軍 許蘭洲司令 洮南方面に直擊す



朝鮮佛教大會相談會

既報の如く十六日東京銀行倶樂部に於ける朝鮮佛教大會相談會は佛教大會を財團法人組織の件を決議したが寫眞は相談會出席者にて前列右二人より宮尾東拓總裁、道重增上寺貫首、澁澤榮一子、市來日銀總裁、佐々木第一銀行頭取、後列右より二番目李元錫氏、古橋總督府出張所長、下村宗教局長、右端野中華[illegible]總裁

江軍總攻擊に失敗

浙軍の地雷にかゝり退却す

【上海二十日發電】十九日上海に聞えた砲聲は浙軍の地雷爆發の響であつたもので昨朝江蘇軍は約二萬の兵を以て嘉定黃渡に猛烈なる攻擊を開始し中央部隊は嘉定黃渡間に河南よりの新援軍を以て中央突破の作戰に出で嘉定方面の陣地の北端まで進出したが浙江軍の地雷敷設線にかゝつて江蘇軍の退却する處となり[illegible]第四師團長陳樂山氏は戰死し同隊は殆ど全滅し殘部は元の陣地に退却の已むなきに至り浙江軍の兵は士氣の陣地を見越した江蘇軍の攻擊も大いに失敗に終り浙江軍の意氣大いに揚がる

二十日の戰況

雨の爲變化なし

【上海二十日發電】本日は正午より雨となり終日綴湛たる砲火を交へたのみで浙江軍は第四師到着を待ち共に東部戰線を固める筈

浙江軍第四師東部戰線に向ふ

【上海二十日發電】浙江第四師は續々引揚げ來り今日迄既に一聯隊以上に及び上海を通過東部戰線に向つた

盧氏の決心强固

【上海二十一日發電】盧永祥氏は二十日軍事會議を開き假令一人となるとも斷じて屈せず飽まで戰ふと云ふに決し兵三萬五千を瀏河流域の戰線に集め最後の決戰を爲すと

張氏各國の諒解を求む

死を決して呉佩孚と戰ふが各國民の生命財產は必ず保護すると

【奉天二十一日發電】張作霖は一面英米獨佛其他在奉內外有力者に諒解を求むべく二十日午前は英米獨佛其他の代表者を招待し午後九時半より日本側內山領事及び總領事館員、本居留民會長、水野郵便局長、滿鐵支店長等計十一名を招待した席上張氏は先づ口を開いて東三省を思ふから私は保安總司令として自衞上斷乎手段を執るのであります貴國と東三省とは特別の關係あつて私が貴國の朝野から受けた同情は深く感謝して居るが私が滿洲及蒙古に勢力を張る時は貴國の希望する如何なる事業でも貴意に應ずる心算である、近來朝鮮銀行紙幣に就て色々の反對論を唱ふる者があるが私は問題にして居らぬ奉天側の準備金がある中國人は御心配あるも多額の準備金があるから心配はない只上海にある預金が時局の爲め引出し難き事の出來ぬのは已むを得ぬ、今度の戰爭には私は全力を擧げて死するとも我國人民の生命財產は必ず保護する覺悟を以て呉佩孚と戰ふ心算であるが何卒東三省が戰爭狀態に入るとも在留外國人の生命財產は保護します、何分宜しく御同情を乞ふ云々

東洋の平和と支那國民の爲め

國策研究會の申合せを通達す

【東京電報】國策研究會は曩日來東亞の平和を中心となり國策研究會主催の下に二十一日丸ノ內銀行集會所に貴衆兩院各派代表實業家新聞雜誌代表者三十餘名出席し支那動亂に對し佐藤少將より目下の戰況に付き說明あり、大木遠吉伯座長にて左の申合せをなしたが其實行方法として武力的の態度には絕對に出でしは當局と申合せて支那動亂に際し芳澤公使を通じ支那政府要路者に此の旨を通じる事として九時半散會した

申合

鄰邦支那は民國創始以來政狀未だ安定せず常に擾亂に終始す今や江蘇、浙江兩軍の鬪爭は遂に奉天直隸の再戰となり漸く全國的大擾亂と化し其の波及する處計り知る可からず東洋永遠の平和と支那國民の幸福の爲め吾人は直面せる時局に對し速に最善の方途を講ずるの喫緊なるを認む

北京政府軍費に窮す

財政總長已むを得ず調達に奔走

【北京二十日發電】直奉戰の突發當時政府は臨時軍費は既に[illegible]たがさて今後要する巨額の軍費調達に北京政府も殆ど困窮し財政總長の如きは此の事態より逃れんとする意志切なるも目下の所國庫の窮乏に依りそれも爲し得ず否應なしに軍費調達に奔走して居る

百萬石の繭生產計畫

十ケ年繼續事業として五萬戶宛養蠶戶數を年々增加せしめて

總督府では下岡政務總監以來朝鮮の蠶業に最も重きを措くべきは屢々之を聲明した所であるが之に對して目下殖產局では繭百萬石生產計畫を進めて居る、今其內容を聽くに現在朝鮮の養蠶戶數は約四十萬戶であるが、然るに之を繭百萬石の生產に達せしめんとするものであるから之れを九十萬戶に增加せしむるには年々五萬戶の養蠶戶數を增加せしめねばならぬ譯で、即ち之れを十ケ年繼續事業として、年々平均五萬戶の養蠶戶數を增加せしめようと云ふのである。之に對して當局は如何なる方法を講ずるかは不明であるが、少くとも十ケ年に百五十萬圓以上の經費は必要とされて居る、さすれば年々十五萬圓內外の經費を計上するものとなる譯で、當局としてはこれだけの經費さへあれば百萬石の生產は必ずしも困難ではないと云ふので、之が大正十四年度より向ふ十ケ年間に繼續補助として要求せんとするものである。而して此の目的を達せしめんとするには九十萬戶に對し一戶に付き春蠶二枚夏秋蠶一枚の掃立枚數に於て飼育に目的を達し得るとの事で、さすれば此の目的を達せしむるまでに如何なる方法を講ずるかと云ふに春蠶二枚夏秋蠶一枚に對して桑畑一段二畝で充分であると云ふから、之を植栽せしむべく、先づ

桑苗の配付をなさねば

ならぬと云つて居る。所で此の桑苗も無償交付に於ては兎角其桑苗を粗末にする傾向があるので、先づ之に對して相當の補助をなし

生產は

極めて確實で今日まで自然に農民が自覺してさへ既に四十萬戶からの養蠶戶數が生れ、一般に於ては今日如何に此の事業が有利であるかと云ふ事を既に認識してゐる以上、既往に比較して將來の獎勵は非常に簡單であると云ふのである。是は寔に喜ぶべき計畫であつて果して目的通り經費を計上し得るや否やは一に豫算の成否に俟たねばならぬが、之に對する當局の補助方法としては目下攻究中ではあるけれども、結局決定する所によれば桑苗一本に對し三錢內外の補助をなし以て徹底的に獎勵を斷行するものである

總督府の旱害救濟策

旱害地方の既定繼續事業を復活せしめん

今年度の旱害は可成り深刻であるとも云はれ、豫想ほどには及ぶまいとの種々の意見がある樣であるが、斯は十月の收穫期に入らぬ限りは判明しないので

被害

が及んで居るかは殆ど豫測しがたいとしても、兎に角相當の救濟策を講ぜねばならぬ事は事實である。然し此の救濟は飽迄[illegible]錢を支出するが如きは、徒らに遊民を養成するも同樣で、大正八年の旱害救濟に徵して其結果が決して面白くなかつた事を今日有力に物語つて居る。此の意味に於て今回の救濟に就ては總督府も陸續を督勵して居る模樣であるが、これに就ては土木關係の意見もあり、結局事業を開始して、其人夫として使役し、それによつて勞働賃銀を得せしめることが最も

適宜

の方法であると云ふので、種々研究の結果、旱害地の廣汎な方面には何れも道路、灌漑、水利等種々救濟に足るべき事業が開始せらるる模樣である。その實施に就ては目下土木部で之を調査し既に總監の手元まで提出されて居る模樣であるが、事業といつても新規事業を起すまでもない、これまでの繼續事業でさへ緊縮整理の爲め引延ばし削減さへ減少されて居た現狀であるから、此の繼續事業を當初の計畫通り復興せしめても充分救濟に充つるだけの事業は各方面に擴たはつて居るので

旱害

救濟策としては結局此の繼續事業を既定通り復興せしむる事に決定したと云はれて居る。

日露交涉進捗

基本協定取極は出來得る見込 若し承認しても撤兵は延期か

【北京二十日發電】二十日の日露交涉は曜謁にて十六日以來の停頓の原因たる樺太油田の問題に觸れたる北樺太油田問題は後廻しと爲し日本の利權問題の提議については大體に於て贊成したが一二の疑義の餘地ありとし二十二日の會議に於て續行せる事とした油田問題は露國側に於て今尙確答を與へず更に莫斯科政府に請訓する事としたが其の本の態度に鑑みて如何に之れを處すべきやを考慮せるもの、如くであるから基本協定の取極めは本月中には出來得る見込であると云ふが若し之れが纏まり愈々露國承認となるも北樺太撤兵は來春まで延期さるゝ事となるであらう

交涉結果良好とカメネフ氏切言

【莫斯科二十日發電】露國勞農政府勞農會議議長カメネフ氏はその演說中日本との交涉は好都合の結果に近づきつゝあるの觀ありと言ひ且つ露國はサガレン問題解決に對しては最も確信してゐると聲明した

飛機と戰艦の比較價値調査

【華盛頓二十日發電】米國大統領クーリツヂ氏は海軍長官ウイルバー氏に對し海軍の飛行機と戰艦の比較的價値を至急調査して報告を提出すべく命じた、右米國議會の海軍豫算に對するクーリツヂ大統領の方針を決定する上に於て[illegible]あるべしと察せらる

軍縮會議召集期日

來年六月と英國內相語る

【ゼネバ二十日發電】國際聯盟總會に出席中の英國內相アーサー・ヘンダーソン氏は曰く軍備縮小會議は來年六月十五日を以て召集される筈であるが尙今回聯盟總會の決定する豫定案には國際聯盟に參加して居らぬ國でも調印することが出來ると

聯盟總會本會議

【ゼネバ二十日發電】國際聯盟總會は昨夜七時間に亘つて會合し主として軍備縮小問題の討議を行つたが愈々本會議を開催した

主要港船舶出入數

遞信局に達したる各郵便局よりの報告によると八月中に於ける主要港の船舶出入數は左の通りである

	汽船	帆船
仁川	九八	一
釜山	三四三	一六三
元山	一四六	二〇
木浦	一三九	一五九
群山	五四	二二四
鎭南浦	四五	七
新義州	一	二九
淸津	一三三	三三

京畿畜產聯合會

購入及び販賣共に成績良好

京畿道畜產聯合會は京城府內に事務所を置き管內各郡畜產同業組合と連絡を採り畜家の福利增進を圖り家畜の改良增殖を企圖し之が生產物の販賣斡旋に極力努めて居るが購入斡旋共に成績良好で本年以來道內各郡に購入斡旋せる數は[illegible]頭に及び斡旋の迅速と品質の確實な事に好評を博して居る今や秋冷に向ひ遠路輸送の好季に入り各郡畜產品の販賣期なるを以て各地方より申込みあり次第充分の親切と責任を以て斡旋する趣きである

水稻作況

例年よりも劣る

本年は大雨以後氣溫が高く日照が三十日以上も續き降水量が少なかつたので灌漑用水の缺乏を告げ時恰も開花の期に際したので其生育を礙げたこと夥しかつた、九月一日（二百十日）に於ける各地苗場の水稻生育狀況は二三の地方を除けば前年及平年に比して稍劣つてゐる、特に全北慶南江原の三道を除く外の各道に於ける浮塵子の發生が甚だしく之が驅除豫防に努めたに拘らず多少の被害があつた又平北に於ける稻熱病は[illegible]被害があつたけれども其徵を發するところ少かつた

京城府協議會

全員委員會開催

二十二日午後二時より府土木課會議室に於て第四府協議會への諮問案第三十三號府吏員退隱料、退隱給與金、死亡給與金、遺族扶助料條例中改正せむとする件に關し最年長者たる古城議員を委員長として全員委員會を開催した

幼稚園舍改築補助

京城幼稚園では園舍改築に際し金三千圓の補助の件を[illegible]並に學校組合會の議決を經て其筋に許可申請中の處今回許可指令に接したので十八日付で府尹より補助の指令を與へた

群山商議の通電

群山商業會議所では二十一日府內各方面に左の通り電報を寄せた 築港問題に付委員上京中御後援を請ふ

辭令（十九日付）

總督府通譯官 金聖培
任總督府郡守 敍高等官八等 忠淸北道丹陽郡在勤を命ず
總督府郡守 尹[illegible]炳 文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
總督府技手兼同道技師 坂卷海三郎 免兼官
總督府技手 坂卷海三郎 兼任總督府勸業模範場技師 敍高等官七等

陸軍辭令

陸軍工兵大尉 志賀又雄 免朝鮮軍々法會議判士
陸軍工兵大尉 原田三郎 命朝鮮軍々法會議判士

公會私會

◇總督邸設宴 齋藤總督は目下入城中の水谷少將を二十二日午後零時半より總督官邸に招待午餐會を開催した

◇丸山氏送別宴 引續き二十五日は丸山鶴吉氏を主賓に外事務局各課長等約十名を午後七時より官邸に招待丸山氏送別會を開催すると

◇和田氏招待宴 更に二十六日は午後七時より和田一郎氏外財務關係の人々約十名を官邸に招待晚餐會を開催する筈

◇中樞院懇親會 中樞院會議は二十日を以て終了し二十一日午後七時より明月館に於て懇親會を開き下岡政務總監並に各局長其他を招待し李（完用）副議長始め同顧問參議等八十餘名參列盛大なる宴を張り朝鮮古有の歌舞音曲あり歡を盡し午後十一時散會した

◇島根縣人歡迎會 松江師範學校生徒四十名並に教諭二名は滿鮮修學旅行の爲め二十三日午後四時三十九分入城二見旅館投宿なるが廿四日午後七時京城ホテルに於て歡迎會を開催する由會費三圓出席者電話本局七〇六岩谷同三、〇九六番川井同二、〇八六番內藤へ申込まれたしと

◇學組議員茶話會 二十二日午後四時半から南米倉町京城倶樂部に於て京城學校組合議員は茶話會を開催した

人事消息

▲竹內少將（平壤第三十九旅團長）廿二日午前十時五分龍山著入城長春旅館へ
▲大村有隣少將（第四十旅團長）二十一日午後十時十分龍山發大邱へ出張
▲中野正剛氏（代議士）二十一日午後十時京城通過內地へ
▲隈中少佐（第二十師團參謀）第三期檢閱の爲め二十一日より一泊の豫定にて昌寧へ出張
▲坂井少佐（同副官）同上二十二日より二泊の豫定で平康へ
▲齋藤中佐（平壤航空大隊長）軍及師團に新任挨拶の爲め入城中の處二十二日退城
▲山脇圭吉氏（殖產局技師）蠶業調査の爲め二十三日入城[illegible]滯城し二十六日平壤に向ふ豫定
▲安藤平南警察部長 二十一日平壤に向け退城
▲有賀殖銀頭取 來る二十五日頃東上の筈
▲高木專賣局長 家族同伴二十一日朝仁川に赴き即日歸城
▲鈴木遞信事務官 二十一日出發內地へ

茶話

▲總督府の來年度豫算も既定の歲入出だけは既に財務局で編成を終つた模樣であるが▲行政整理に伴ふ事務の縮小又は局課の廢合及び新規事業の緊縮等々大切なる點に於ては一に總監が東上打合の上初めて其方針が決定する模樣である▲從つて如何なる事業が行はれ如何なる整理を爲すかは一に今後に於ける總監の努力に俟たねばならぬ譯であるが▲一體歲入增加を圖るべき施設として中央政府が相當の資金を支給せずして朝鮮に對し徒らに整理をのみ叫び與に其後の歲入の減少なるを叫ぶが如きに至つては、それは大なる矛盾である▲朝鮮は此の點に於て[illegible]などとは大いに其の趣きを異にし其の謂ふべき多くの理由を存して居る譯であるのだ▲守屋氏も愈々廿一日朝鮮の地を離れたが、同時に古巣倶樂部に對し左の如き電報を寄せた「御溫情に浴せる朝鮮を離るゝに當り更めて深く感謝の意を表す（釜山より守屋）」

天氣豫報（廿三日）

晴一時曇

廿二日正午 攝氏 二一度〇 華氏 六九度八
廿一日最高 攝氏 二四度[illegible] 最低 攝氏 七度[illegible]
滿潮（仁川）午前十一時五十五分 午後[illegible]

內科 胃腸病科 診察 九時 石川醫院 京城本町一丁目 電話[二三五九番]

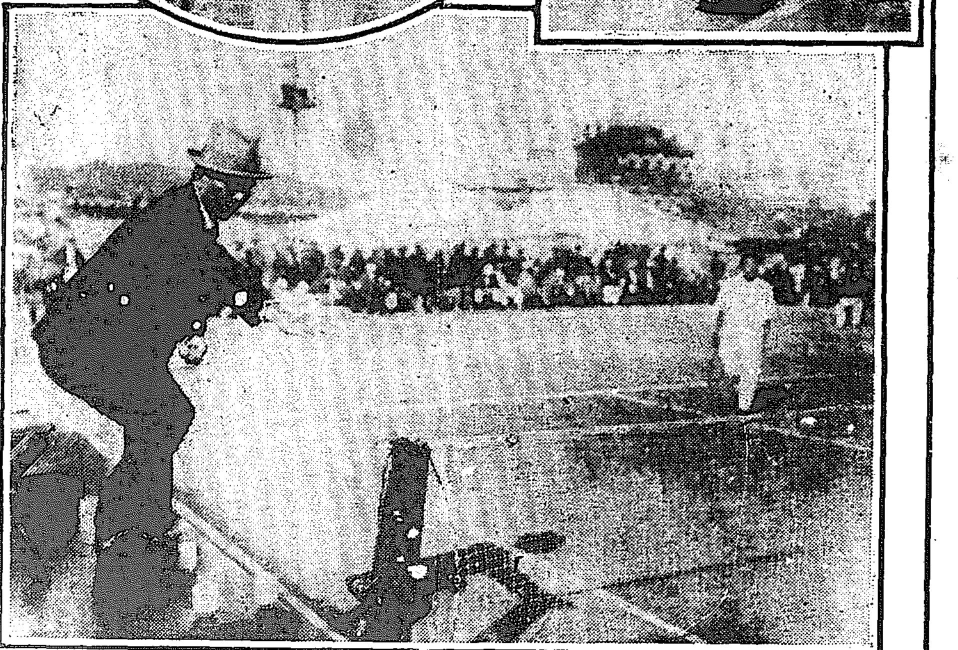
陸海軍人には借行社・水交社にて特別取扱
定價 三十四日分 三十日分 共內地 朝鮮代理店 京城本町一丁目
代理店 東京 大阪 京都 名古屋
特約店 東京 大阪 京都 名古屋 神戶 長崎
フロー製藥會社 東京市四谷區 出張所 大阪市 廣島市
性慾衰弱 血壓亢進症 動脈硬化症 神經衰弱 ヒステリー 喘息 早發老衰症
牛甲狀腺特殊製劑 チレオイジン錠の威力により 若返の實現

家庭用線香 いかるか 十二把紙箱入 約一五寸 金一圓
永壽香 十二把紙箱入 約四寸五分 金七十五錢
鳩居堂 京都寺町 振替大阪六三八

ゼム GEM SAFETY RAZOR 安全剃刀 日之出商會 東京府青山原宿一七〇

京日愛讀者優待券 金館 入場料 階上 七十錢を三十五錢に 階下 五十錢を二十五錢に 京城日報社

寫眞說明 (右)藤原警察部長の始球式 (左)覇權を握つた兩選手 (下)白熱化した大試合



北鮮代表(金明植 金仁洙)覇權を握る

觀衆數千―緊張した大試合

本社主催 第一回全鮮庭球選手權大會

本社主催第一回全鮮庭球選手權大會は、廿一日午後二時から本社コートに於て擧行された。此日朝來天候險惡、十時頃には雷雨があつたが幸ひに霽れて正午には絶好の庭球日和となつた。出場選手、即ち北鮮代表金明植、金仁洙、西鮮代表朴宗浩、李昌周、南鮮代表尹維鐘、花田の各地代表は前日來入城して孰れも全鮮の選手權を獲得せんと意氣込み凄じく中央代表諸岡立見組又餘裕綽々として戰場に臨んだが四代表チームは何れも始めての顏合せでありその實力も推斷を許さないので覇權は何れへ落つくか頗る興味が深い。試合はリーグ戰として擧行ひ、若し第一回戰に於て三勝すれば即ち優勝チームとなり二勝三者を出した場合は更に第二回戰を行ふこととして組合せを行つた午後二時藤原警察部長の見事なる始球式があつて宮田主審のプレーを宣し、熱をめぐる觀衆の熱援裡に南鮮の雄尹、花田組、北鮮の覇者金明植、金仁洙の勝頭戰が演ぜられた。斯くて試合は終始緊張し、南鮮、北鮮、中央の三者二勝して第二回戰に入り北鮮の強剛猛烈に攻め立て、中央、南鮮の兩雄を破り遂に輝ある第一回の全鮮選手權を獲得した

試合經過

○南鮮(尹花田)三―二北鮮(金明植金仁洙) 北鮮の後衛當つて一ゲームをリードし、二セットは金の當り物凄く南鮮の前衛當らず北鮮樂に勝ち三セットは南鮮優勢であつたがヂュースを繰り返すこと三度、激戰の後南鮮勝つ、四セットは最初より激戰を演じ、ジュースとなり、南鮮軍粘つて勝ち、ゲーム二對二となつて觀衆熱狂す第五回南鮮軍勢に乘じゼロゲームで北鮮を取り南鮮先づ一勝す

○中央(諸岡立見)三―〇西鮮(朴宗浩李昌周) 中央の老將と西鮮の若武者との對戰だ。最初西鮮よく當つたが中央よく盛り返し三度ヂュースを繰り返して結局中央の勝、二セットは前衛戰を演じて中央の勝三セットはゼロスリーから西鮮軍盛り返してジュースとなり西鮮軍大いに奮鬪し中央軍危ぶく見えたが立見の當り見事に中央軍勝つ

西鮮(朴李)〇―三北鮮(金金) 一敗同士の顏合せであるジューになつたが北鮮先づ一ゲームをリードし、二セットは最初西鮮軍優勢であつたが北鮮軍後衛のサーブ功を奏し勝ち三セットは西鮮軍振はず北鮮勝

○中央(諸岡立見)三―一南鮮(尹花田) 一勝者同士の對戰である。中央サーブでゼロゲームで勝ち二回は南鮮前衛の失策多く中央リードし、三セットは南鮮軍後衛よく當つて一ゲームを返し、第三回は南鮮軍大いに奮鬪したが遂に中央軍勝つ

○南鮮(尹花田)三―〇西鮮(朴李) 西鮮軍時々ファインプレイを演じたが及ばず南鮮の勝

○北鮮(金金)三―〇中央(諸岡立見) 二勝者と一勝者の顏合せで、中ば勝てば優勝組となり北鮮勝て央猛勝者同士となるわけである。觀客の熱援裡に北鮮サーブに廻つて試合を開始、ツースリー後北鮮軍二ゲームをリードし、第二回は中央軍優勢でなつたがジュースとなり觀衆熱狂したが中央軍稍焦つて失策あり遂に北鮮軍[illegible]ゲームをリードす、三セットはツスリー後遂に北鮮軍猛襲して勝ち北鮮軍二勝して中央、南鮮、北鮮の三者二勝となり第二回戰に入り戰況益々緊張す

第二回

中央(諸岡立見)一―三北鮮(金金) 滿場熱狂裡に、兩軍再び對戰したが一セットは諸岡當らず北鮮軍リードし一セットはジュースとなつたが北鮮軍勢に乘じて撃破しゲーム二對零となり中央軍苦戰に陷る三セットは中央軍奮起してゼロスリーとなり優勢であつたが北鮮軍スリーツーまで漕ぎつけたが及ばず中央軍一セットを盛返す第四回は中央軍の奮鬪も及ばず北鮮軍前衛のバックヴォレーきまつて北鮮軍見事に勝つ

優勝戰

北鮮(金金)三―二南鮮(尹花田) 北鮮に取つては曩面に破れた復讐戰である且つ南鮮を破れば四勝して優勝するわけである南鮮軍また返り討ちにして三勝せんと意氣込み盛んである。一セットはジュースとなつたが北鮮後衛のサーブ功を奏して一ゲームをリードし二セットは南鮮軍奮起して一ゲームを返し一對一となつて興味愈々加はる第三セットは北鮮軍攻めて勝ち第四セットは南鮮攻めて勝ちゲーム二對二となり觀衆熱狂す第五セットは北鮮軍後衛の猛烈なるサーブに南鮮零敗し遂に北鮮軍優勝す

優勝カップ 賞品授與式

試合終了後河谷本社營業局長より優勝大カップ及び賞品授與式を行つたが優勝カップは北鮮軍の獲るところとなつた

大助法廷に立つ

けさ十時大審院で 虎の門事件公判準備

虎の門大不敬事件の公判準備は今二十二日午前十時から大審院法廷で開かれた被告以來滿九ケ月市ケ谷刑務所の獨房に呻吟した大助は今朝九時同所から護送されて法廷に立つた彼は收監當時持つて居た三十圓餘で時々差入れ辨當を食したりして非常に健康ではあるが當時の姿其儘で頭髮亦茫々として見るからに物凄い樣子をしてゐる

日本汽船に爆彈投下

【奉天二十一日發】十九日午前十時頃奉軍飛行機は秦皇島海岸碇泊中の日本汽船のチャーター號たる日本汽船及支那汽船の中間に爆彈投下したが何等損害はなかつた

下級船員も起つ

郵船會社の紛擾 事態益々重大化

横濱郵船の紛擾に對し乘組船員で組織してゐる郵船同愛會幹部は郵船會社及日本海員組合では神戸から解決を待つてゐるが元來が現郵船社長に對する反感の態度を採つてゐる丈け入港中の秋田丸、春日丸、香取丸、外二隻に對し晴中飛鞭を爲してゐるので神奈川縣警察部では事態重大と觀て郵船を西方に[illegible]にあるので何囮か現社長の[illegible]にしてみても[illegible]の結果今回の擧に出たので會社としては已むを得ない行動である(横濱電報)

重役態度强硬 最近迄戰ふ

郵船伊東社長以下の重役は二十一日本社の事務所に會合善後策を協議する迄は辭職せず飽迄斬り崩しに努むると同時に海運側に擁護することに付き協議し抑の誤解なき樣會社と[illegible]に讓解運動を起した社しこの重役會は平重役は加はらなかつた(東京電報)

不敬事件に對して 山口縣の祈誓式

淨めの雨を浴びて 官民三千名が默禱

不敬事件に對する山口縣の祈誓式は二十一日正午山口公園で擧行した當日は雨を冒して渡邊知事以下各官署員毛利元昭侯爵毛利元雄子爵を始め各方面の官民有志三千餘名淨めの雨を浴びながら一同は宮城に向つて遙拜し祝詞を奏し三唱して默禱を捧げ一同は[illegible]文を朗讀し默禱曲を奏して[illegible]たすら皇室の萬歲を祈つた(山口電報)

華族の息子が 活動俳優に

公卿華族子爵東坊城家の三男坊[illegible]居院に籍する東坊城[illegible]は[illegible]

兩陛下還御

御機嫌麗し

去る七月以來日光田母澤御用邸に御避暑中であつた天皇皇后兩陛下には豫て仰出されたる如く今二十二日午前七時二十五分御出門同四十五分日光驛御發車同十一時十五分上野驛御著御機嫌麗しく十二時宮城へ還御あらせられた(東京電報)

列强管理說に

支那政府[illegible]

の報告に接してゐるが更に英、佛、伊駐在支那公使からも國際聯盟大會に支那問題が提起されるとの說あり速かに內紅を止めて[illegible]に兩派作戰行動の理由を說明し戰地に於ける外人の利權保護の爲め最善を盡す可き旨を通へよと訓電[illegible]

外人には危害を加へぬ

北京空襲に對して奉軍聲明す

外人は安心して可なり近い內に北京空襲を斷行すると奉天戰の司令[illegible]

震災罹災者は 至急届出せよ

內地に歸還した罹災者に限り前記の申告書に付屆出せる者にして今尚罹災申告を提出しない者は[illegible]

朝の混雜時に 學生電車を運轉

黃金町義州通線と鍾路線兵町間 特別折返運轉で緩和

昨今各官廳は八時始まり學校は八時半始まりの爲めに朝の電車が非常に混雜し通學生の苦情が多い一面京城電氣會社の電車線延長二十九哩の各線に對する配車狀況は朝九時迄の乘客最多の時間中配車數各車間の間隔は東大門起點黃金町終點の龍山線及び同黃金町經由鍾路線の南大門前に至る線の兩幹線に合せて兩數七十臺間隔二分間で昌慶苑本町線六臺四分間光化門通義州通線四臺四分間鍾路安國洞線二臺四分間西部山線四臺七分間麻浦線六臺八分間漢江里線四臺八分間往十里線四臺八分間合計百臺で午前九時より乾線を十五臺減車し午後二時より更に昌慶苑本町線二臺減車、乾線は五臺復活で夜に入り午後九時からは臨時配車として[illegible]の如く朝七時乃至八時半迄を混雜時として廿日より此の混雜線に配轉する七十臺中十五臺を以て左の如く特別折返し運轉を行ふ事にした

鍾路一丁目兵町間に午前六時半より八時半迄五台折返し(前方に白い玉を付けた所謂學生電車)

黃金町四丁目西大門間に午前七時より八時半迄十台(六分間毎に挿入)

是に依つて一臺八十人平均として先づ一千二百人を運ぶ事が出來る丈けの時間折返しで大抵差支無く運び得る譯で實際に又二十日實施後の成績が良い樣樣である。尚朝の時間は殊に龍山市中に出る客が是亦大混雜を呈するので七時十分頃に特に臨時一台同線に挿入し同電車に東大門光熙門方面行き乘客を滿載して鍾兵町で乘替無しに各線に入らせて居るが是亦成績好く龍山の朝の混雜を緩和し更に午後の退勤學校歸りの際は時間が區々の爲め特別折返しの必要を認められて居ないと。

運動場敷地買收は

會社側の誠意ある諒解で 近く圓滿解決か

二十一日午後一時頃から河義洞府會議員、府尹、澤村長尾兩府理事官は朝鮮京城電氣株式會社長古賀貞周氏と訓練院記念グラウンド敷地買收問題に關して交渉せし處古賀社長も府當局の意志をよく諒解し最初の主張を大分讓歩するらしい模樣なので府當局も今度こそは本問題も圓滿に解決するだらうと愁眉を開くに至る由であるが尚再交渉を試み愈決定を見るに至る處に依れば古賀社長最初の主張は坪當り十五圓以下ならざれば右敷地五千坪に相當する府有地と交換せんと云ふにあつたらしいが之に對して府當局では坪當り十圓見當を痛へて居たが當日の交渉で近く歩み寄つたらしい

齋藤總督夫妻 孤兒に惠む

齋藤總督夫妻は二十日午後四時頃天主教會の孤兒院を訪ひ同教會經營の孤兒院を視察し生徒製作の刺繡多數を慈外の高價を以て買入れた同院では總督の好意を心から感謝して居る(仁川)

給仕の盜み

黃海道海州郡海州面中町一九四高州法院給仕金景植(一七)は二十一日午後九時鍾路通りの夜市を見物中府內北米倉洞一七四彭淑卿(二六)から金一個價三十圓五十錢を掏取し逮捕目下餘罪ある見込で取調べ中

火藥爆發して

死傷三名=東京の椿事

二十一日午後五時三十分府下瀧野川町北瀧野川一三三元陸軍砲兵工廠[illegible]方に於いてあつた火藥が引火し猛烈なる大音響と共に爆發し同家は家屋全部を吹き飛ばされて滅茶々々に破壞され同家に居た[illegible]は重傷を負ひ[illegible]のため附近家屋數十戶はガラスが破れ障子を飛ばすなど大混亂をなし住民は雨の中を戶外に避難した(東京電報)

強盜殺人 懲役十五年

北鮮端川地方に兇暴を逞しうした強盜殺人犯金時仲の控訴判決は二十二日京城覆審法院吉田裁判長より原審通り懲役十五年の言渡さる

寄宿舍荒し 犯人は十九歲

京城府仁寺洞興和新築里、目下住所不定無職[illegible]當十九歲は去る八月三十日以後、前後十三回に亙つて京城女子高普學校寄宿舍及び府內寬勳洞なる同校寄宿舍に忍び入り衣類、飲料、現金其他物品等(總額約二百六十圓)を竊取したる事實はこの程鍾路署の探知するところとなり二十二日同人を逮捕し目下取調べ中

徽文高普校 後任校長決定

[illegible]に採めた徽文校高普校では全く誠意一點の靜けさに返つてゐるが、校長後任問題は兎角紛糾の姿であつたところ二十日の同校評議會で現教務主任金翰奎(校長代理)氏が新校長たるに決定した

本紙讀者は 半額優待

黃金館の 三大映畫週間

本社後援黃金館の愛讀者慰安週間第一日は二十二日正午から黃金館で開催した、實寫大每ニュースが濟むと小坂超特作[illegible]の力演になる日活[illegible]『安珍清姬』はみどりの[illegible]百之助の[illegible]安珍でしつくりした一座の[illegible]を[illegible]てユナイテッド、ブーチス會社の秘藏映畫『三笑士』は『ダグラスの三銃士』に彷彿たる興味深い映畫で觀客の拍手を浴びて賑いて小唄映畫『籠の鳥』は流行の[illegible]キネマにあつて最近めき〳〵擡頭して來た澤蘭子を初め歌川八重子、柳まさ子、久世小夜子、松本、里見、伊東等の總スター演出に係る類似の『籠の鳥』映畫中出色の出來榮で久しく同館で人氣を攫してゐた南館夫は返り咲きに今週からステージに立ち快辯を振つてゐる、夜間は午後七時から開映する。

家庭不用品を 救世軍へ貰ひたい

京城救世軍では貧民救濟のため一般家庭に不用の品物を貰ひ受けてこれを現品の儘若くは金に替へて救濟の資に當てる筈で十月十五日迄繼續すると寄附する人は西大門外平洞七十六救世軍地電話光化門八三〇番へ通知あれば係員參上する由

絶好の競馬日和

競馬大會第三日

競馬大會第三日二十二日は絶好の秋日和でトラックは昨日の降雨の爲め湿氣へ向きの濕加減となつた、月曜日の關係か第二日に比し約半數である(正午)

午前十一時四十分第一競馬開始

第一競馬、各國產內地三頭立 距離一哩

一著 ハクラ一二分十五秒

二著 ウヅキ二分十五秒

クラー長驅して後尾より拔き決勝點に於て殆ど同時に入る

第二競馬、各國產乙種八頭立 一哩午後零時三十分發馬

一著 アラシ二分三秒五分二

二著 タチミツ二分三秒五分四

三著 アカギ二分五秒五分一

スタートの順序を以て決勝となり猛烈は競走を見せた

總督賞典競馬 第二日の呼物

一著 テンユウ二分三十秒五分三

二著 サツマ二分三十一秒五分一

三著 第一ササナミ二分三十一秒五分二

午後四時人氣漸く昂まらんとする頃加ふるに總督賞典競馬である第二日の人氣は此一競馬に集中せれたテンユウがホッカイの呼聲高かつたテンユウ、スタートに有利に發ちサツマ第一ササナミ奮鬪し第一第二日を通じての火花を散した勝負を見せた斯くて總督賞典大銀カップは總督代理渡邊農務課長の手よりテンユウ持主佐藤勝太郎氏の手に渡され滿場は一切に拍手を送つた

運動界

滿倶軍 廿三日一時から 京鐵軍と對戰

滿洲野球界に覇を唱ふる大連滿洲倶樂部軍一行十九名は愈よ京鐵軍と第二回定期野球戰の爲め二十二日朝龍山着太陽館に投宿したが第一回は二十三日午後一時より龍山京鐵グラウンドで行はれることになり京鐵局では特に三塁側有料側及び左翼側を公開して一般の觀覽に供する筈尚二回戰は廿五日で二回戰で勝敗が決定せば廿六日の三回戰は取止めとなる筈

全鮮硬球試合 二回迄の戰蹟

全鮮硬球シングル選手權試合は二十一日午前九時より龍山滿鐵コートに於て開催され二回戰迄終了したが其の戰蹟左の如し

▲第一回戰 勝 負

佐賀(六六三―一一六)上田

平山(六六―一四)湯山

古賀 棄權 林原

大野(六八―一六[illegible]三)野本

富田 棄權 本司

中川(六六―一〇)瀨戶

君塚 棄權 大內

矢野(六九―〇七)鳥谷

內藤 棄權 日下

▲第二回戰

中川(六六―二〇)佐伯

矢野(六七六―四八五)平山

古賀(六―三)棄 大野

內藤(六六―三四)君塚

不戰二勝富田

京城名物

文化まんぢう

文化あめ

本町二電本三〇七七

人蔘湯

▲確報の櫻井理事と守屋秘書が日曜に仁川へ魚釣に行つた▲用意の釣船で月尾島の沖に差懸つたのは彼れ是午前、先づ腰をつくつてからと盛んに飲んだり喰つたりして居ると俄に海が荒くなつた▲二人は今までの元氣も何處へやら青くなつて船べりに嚙りついて居たが海は益々荒くなつて來る▲其うちに櫻井さんがゲロ〳〵やり出した、守屋さんも先刻から艫して居たのだか櫻井さんがやり出すとツイ誘はれて是又ゲロ〳〵▲船頭二人とも一ぴきも釣らずに這ふ〳〵の態で引揚げたとの事だ

井上鮮銀理事談

最近支那に戰亂勃發して銀が暴騰して來たが大戰が局部に局つて上海[illegible]

性的幸福! 一回僅に十錢

人間は七轉び八起きと云つて、金錢の損失は幾らでも之れを取返すことが出來るが、光陰は流れる水の如くにして一日は再び返らない[illegible]

ゴツうに近く 川添ノーシン

不景氣が生んだ半値處分 本場名仙と高貴織

世の中が倍々進歩するに連れて工業が一般に進んで行くのは現代の外なし、今や[illegible]

株式會社 山口銀行京城支店

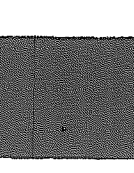
京城府黃金町二丁目 電話本局八五八六 資本金五千萬圓 本店大阪市

秋冬向 小供服地ト洋服地

新着品揃 見本帖 羅紗商 株式會社 睦商會 京城南大門通二丁目

石龍師觀相

觀相界の長光 石龍師來る ○親切丁寧 運命鑑定



▲九月廿日より三十日まで 京城南大門外停留所前 櫻家旅館內 臨時出張

OSAKA. OTANI & CO.

冬物製品荷捌

相場表進呈(在庫豐富)

勉強第一主義 毛メリヤス・毛メリヤス オーバーセーター・防寒 綿毛製品各種

大阪市西區京町堀三丁目 大谷商店 電話土佐堀一二九四六番 一九九八番 振替大阪六七一七一番

氣象日報 (廿二日)

困つてゐるやうである[illegible]

奉直戰と對滿洲貿易
各方面に影響を來す

【安東縣】奉直間の風雲は益々險惡の度を加へ今後の形勢が如何に變轉するか俄に豫斷を許されぬものがあるが此狀態が永續すればする程對支貿易、少くとも對滿貿易に支障を來し相互に經濟的不利を見ねばならぬ事は免れぬ所である今當地附近滿洲側に現れて來つゝある旅客並に貨物の狀況を安奉線管內に就て見るに夫れが果して奉直戰爭の直接影響であるか否かは暫く措いて兎も角も不振の狀況を示さんとしつゝあることは事實であつて財界不況の爲め殆ど行詰つて居る取引が更に〳〵打擊を受けむとして居る狀が窺はれる即ち本月上旬の安管內及び朝鮮線行貨物は一日平均七十二車であつたが中旬に入つては五十輛臺に落ちたるものあり平均しても精々七十車に上り兼ねる有樣である又旅客管內を見ても上旬は一日平均十四車輛であつたものが中旬に入つて八車輛と云ふ不成績である、一方旅客に就いて見るに安管內の乘降客は平素最少二千二百人、最多二千八百人と云ふ數を示して居たが中旬は平均二千百人位に落ちるであらうと豫想されて居る、右の樣な狀態で連日旅客數も貨物の動きも共に減退氣味である、此の勢ひで進んで行けば朝鮮地方で排撥されて居る滿洲粟の輸送が果して順潮に行はれるか否かが問題である、本年の輸入數量は約五千車以上であらうと豫想されて居たが奉天派が兵糧並に運搬具を徵發するに於て如何なる結果を生むかは今日から注目に値する重大問題であらう

豫算査定會議未了委員は本日（二十日）當路大官に面會した引續き滯留中府民諸君へ宜しく

義州大豆增收 豫想

【義州】平北義州郡の大豆作は八千餘町步收穫四萬五千石に達し郡內消費一萬五千石を除きたる外は全部郡外移輸出する物で其額四十五萬圓に達し郡全部の生產品中の大宗であるがより以上改良增收を計る餘地頗る多く現に一町の收穫としても四千五石六萬餘圓の利益を擧げ得る事は易々たる事とて當局は大いに獎勵方法を講じ一方つゝあるが今回更に郡內數ヶ所に採種圃を設け種子配布と生產品販路開拓の不備等に就て相當考究しの共同販賣により範を示し將來全部に及ぼすべく計畫を持つて實行に取り掛つた

朱安官鹽値下

【仁川】朱安專賣局出張所では財界の不況に鑑み今回二十一日より各等鹽の十錢値下げを斷行した、即ち從來百斤につき一等天日鹽一圓十錢、二等天日鹽一圓、一等煎

碎鹽一圓三十錢なりしものを各一圓、九十錢、一圓二十錢とした譯である

新大豆の走り

【大邱】本年の新大豆走りは始めて二十日に四五十叺の出廻りあり相場は裸にて十七圓見當にて初取引ありたり其出產地は玄風星州方面なりと

碎米持て餘す

【清津】今春來粟の不作よりして滿洲粟を經て本道國境地方、間島方面へ碎米の需用多きを見越して八月頃までは鮮人の食糧碎米全盛の形勢であつたが九月に入つて高粱、馬鈴薯、豌豆等鮮人の食料が新々收穫を見るに至つて碎米の賣行は俄に鈍狀を呈し目下清津倉庫だけに七千袋の停滯あり、會寧にも約千五百袋、鏡城方面にも相當なる手持ち少からず勢ひ碎米の捨賣り相場を見るに至り當地昨今では百斤（一袋に付百七十斤入り）八圓八十錢見當へ喘へて居る

昆布輸入高

【清津】今期の沿海州よりの輸入昆布も昨今一段落を告げたが清津の問屋東一商會にて取扱ひたる高は千四百駄、一駄の平均相場は八十圓どころで期間中大した變動はなかつた

九龍浦の不正事件
判つて居るが語られぬ
谷土木課長に聞いて吳れと下村浦項警察署長語る

【大邱】慶北迎日郡九龍浦築港期成會の地元民寄附金八萬圓の內若干の不當支出があり其不當支出の辭を明けて吳れねば殘りの寄附未納額は支拂はぬと云ふ樣な問題が突發した事は既報浦項通信の通りであるが、目下慶尙北道警察部に於て調査中である警察部長會議に出席の爲め來邱し朝鮮旅館に投宿中である下村浦項警察署長を訪問して其眞相を叩いた處同署長は語る、此の事件の眞相に就て私は全然知らぬとは申さぬ、而し今玆に明かに其の內容をお話しする自由を有せぬ事を遺憾とする、元來同事件は未だ司法警察權の發動となつて居らず唯單に行政上の問題として取扱はれて居る、元來九龍浦のみならず新開地にありては得て有勝の勢力爭ひに基因して種々の問題や紛爭が惹起するものである九龍浦の今回の問題の如きも築港期成同盟會の牛耳を執つて居る十河某其反對の立場にある樋本某との間の勢力爭ひの結果とも見らるゝ依つて當局者は谷土木課長を九龍浦に出張せしめて目下双方の中に立ち調停の勞を執つて居られたものであるから谷土木課長が歸つたら谷課長に就て其眞相を聞いて貰ひたい、築港期成同盟會の不當支出と云ふのは約一萬圓內外であらうが其不當支出と稱するものも既に記帳上の錯誤あるのを反對の位置にある人達が之を機會に今回の爭議を惹起したのではあるまいか、浦項通信に現れたる京城日報の記事もまだよく見て居らぬから內容に就ての說明も困る其方面に一千圓とかを口止料又は運動費として支出して居ると云ふのが其事は自分は全く知らぬ、初耳である自分も着任日尚淺いので左樣の事は全然知らなかつた、兎も角九龍浦の問題は司法の發動迄に立ち到つて居らぬから是以上のお話しは出來ぬ矢つ張谷土木課長に聞いて貰ふ外ない、過日此事件を擧げて大邱に來り知事や警察部長の裁斷を仰いだと云ふのが、是は驚いた、君達は最うソンナ事迄知つて居るのかハヽア……と意味深長の笑ひ方をした

釜商評議員會

【釜山】釜山商業會議所評議員會は二十一日午後三時より會議所三階に於て開會香椎會頭議長席に着き聯合會に提出の議案『日露協約の速成を當路に要望の件』を議題に供し本案は役員會に於て適當と認め決定したものであるが各評議員氏にして意見あれば腹藏なく提案せられたしと述べ二十四日淺野議員より各會議所よりの提出の議案を審議した上協議に本案を審議しては如何との說出で一同之に贊成し既報の各會議所提出の議案を審議し其議案に對し花輪議員より一々其理由を說明して全部贊成の上釜山提出の議案に就き議したが外交問題に關するものであればとて種々の議論出でたので香椎議長は休憩を宣する時四時十五分再會諸同議一致にて原案に贊成した上聯合會に出席議員一名は會頭の指名に一任する事に決した小原議員は鐵道政策に對する意見に就き意見を開陳し五時四十分散會した

築港委員陳情

【群山】既報十九日開催せし群山築港期成民大會の決議を齎して同夜上城せし關口以下九名の委員より二十日夜商業會議所宛て左の電報

新義州上水缺乏

【新義州】新義州水道は連日の旱天の爲め減水し再三斷水や制限給水をやつたが及ばず此の調子で行けば嚴寒期に瀕へる水も皆無となるので府水道課は盛んに上水節約を宣傳しつゝあり一方少量なるも降雨あり何ふやら此の急場を逃れる時が出來た然しそれは一時的のもので到底樂觀さるべきでないから此の際お互に上水の濫用をせぬ樣にして貰はねば冬期の用水等も使用する時日に陷ると府水道主任中尾技手は語つた

黃海道廳の購買會開業

【海州】豫て黃海道廳友會が計畫中であつた購買會は京城其他各方面から日用雜貨品が到着したので十八日から道廳俱樂部內で販賣開始した同會の支配人格は元林野調査の井上庄太郎氏である

笠林里に鮮人遊廓設置

【平壤】平壤府外笠林里は平壤府の發展と共に著しく人口を增加し特に牛市場が平壤府內から移轉して以來俄に發展して旅館者や田舍から出入する者が非常に增したので今回同地に鮮人遊廓を設置する事となり目下家屋の建築中である因に右遊廓に平壤の遊廓から移轉希望者が非常に多く大同警察署では許可證の下附に困つてゐるさうである

四郡聯合品評會に就て
會長 市野澤燕岐郡守談

【鳥致院】忠南燕岐郡外三郡（公州、大田、天安）聯合品評會は畏くも皇太子殿下御成婚を記念し併せて產業の改良發達に資すべき趣旨を以て燕岐郡主催の下に本秋十一月五日より九日迄鳥致院に於て開催すべく目下周到なる計畫の下に進捗中でありますが此種の品評會は忠南道としては初めての試みであり本品評會の成績如何に依りては將來道を三方面に分ち巡回的に開設せしむべき意嚮らしく當地方としては稀に見る大規模の品評會なれば積極的に施設を爲し各方面の援助に依り豫期以上の效果を擧ぐべく鋭意努力中であります一面財界の不況と本年旱魃とに因り多少經費と出品物に影響することなきやを憂ふるのであります然しながら經費の不足は精神的活動に依りて之を補ひ出品物も出來得る限り精選して此缺點のなからしむる事にしたいと思ひます出品物は農產林產畜產及工產品等でありますから之を第一類より八類迄に分ちまして陳列することになつて居ります聯合郡よりの出品總數四千點以上も多數に上る見込でありますが附立學校の製作品展覽會以外他の府郡道並に本府の參考品を陳列する事と致しましては聯合各郡公立學校の成績品展覽會及び物產品、巡回展覽會以外に技術等を行ひ其他顯著なる出品も多數ある見込で品評會に於ては觀覽者に種々の便宜を與へ觀察の効果を完からしむると共に各種の餘興を催し大いに觀覽者を慰安することになつて居ります又會場近くに建設せし縱覽場に於ては會期中工場を撤廢して專ら作業の實況を縱覽に供し生產品に付ても說明せらるゝ等相當の時間を要すべきに依り其御趣旨を以て觀覽されむことを望みます

勤儉力行標語 當選

【晉州】晉州郡に於て勤儉力行に關する標語募集中の處應募者一千九十通にして當選は左の通りである

一等 勤めは勤め冗費省け　慶南咸陽 長谷川榮二
二等 使ひますまい働きませう　慶南晉州 楠本 清一
三等 つゝましく勤め勵むは身の爲め　平北楚山守備隊 渡邊 正平

砂糖出入多し
上海行き貨物の近況

【鎭南浦】上海航路就航船平安丸は十九日午前八時鎭南浦港に入港二十日午前四時出帆したが今回の積荷は平壤總販賣會社の神戶からの積荷は輸入雜貨一萬俵の甘蔗糖の取り扱ひである鎭南浦稅關の調査によれば八月中に於ける砂糖貿易額は五十二萬四千二百六十四圓で震災と上海航路開始の影響を受けて急激に輸出額の增加を示したものゝ一つであるが十九日午前七時には又復上海からジヤパンから和歌山丸チツケンバツク號（八〇三噸）が原料糖三〇〇〇噸を積載入港したと言ふが殊に一方小野田のセメントも近く積出の見込でありクリスマス迄には一〇〇〇噸輸出の手筈になつて居る

前途有望な朝鮮の製絲工業
原料は頗る潤澤である

【大邱】朝鮮全道に於ける大正十三年度春蠶の產繭高は未だ確定の統計を見る事が出來ぬので不明であるが約二十五萬石と概算するに難からぬ、右の內自宅用又は地方絹織物の原料として消費せらるゝ數を假に十萬石と見れば殘り十五萬石となる譯であるが、この外夏秋蠶の產繭額が三萬五千石と見て此の內多少は自家用其他に使用せらるから先づ春蠶を合せて十七萬石と見る事が出來る、然るに現在朝鮮にある製絲工場は大邱の片倉山十、朝鮮生絲の三工場と京城の二工場であつて其の原料繭の消費高は大邱の三工場で四萬石、京城の二工場で一萬石、合計五萬石に過ぎぬ、依つて殘りの十二萬石は何れも內地に移出せられて製絲せらるゝものと見る事が出來る、朝鮮に生產する全部の繭を朝鮮に製絲するものとすれば現在の三十以上の工場を置く事が出來る勘定である、最初大邱に片倉組や山十組の製絲工場を創立せられた時は四圍の環境が時期尚早の感もあつて第一工女の募集に困難を極め次に其訓練に多大の苦心を要し第三には內地の工女に比べて能率が非常に低かつたので一般に朝鮮の製絲工場の前途は非常に悲觀したものであつたが最近の狀況は其の能率こそ內地の工女に比し多少の遜色はあるけれども其缺點は工女募集の容易や、工賃の低廉によりて十分緩和する事が出來るやうになつたので今日の朝鮮の製絲工業は非常に有望で、前途洋々たるものがある、隨つて內地の起業家にして朝鮮に製絲工場を創立したいとの希望を有するものも大分ある樣である亦我大邱に於ても或る信州系の一大製絲家は既に敷地に要する土地をも買收して居ると聞く樣であるから、今後生絲相場に於て非常の變動なき限りに於ては我大邱の如きは有力なる製絲工業地であるであらうと思ふ、出來るならば一日も早く一二工場の創立を希望する次第であると道當局者は語つて居た

國境行脚【12】
夜の船
川村特派員

米山碧潼郡守は我々が還ると聞いて再び萬龍船で出發の際に昌城署に電話を掛け又護衛の爲め特に巡査二名を附してくれた、此處から十八里の下船を日一ぱいに昌城に着く豫定であつたが例の鴨綠江から十里を溯んで來ると財界の大吉に寄港して巡査が交代したのは二時過ぎであつた此邊一帶は早瀨が多いから此の先八里の下船到達は日沒迄は覺束ない交代した昌城署の栗原巡査は『大丈夫と思ひますが萬一の際は碧潼署からの通知で本署は警備船を途中迄迎へに來ると思ひます』と私共を安心させる其處で一同愁眉を開いた形で支那地の部落で西瓜や甜瓜を仕入れて船中で馬食會を催す事とした

×　×

小於下附近から目下工事中の國境道路が曲折した江岸の山々を縫ふ樣に縫うてゐるのが見える、之が今に新義州迄續いて自動車がドン〳〵走り出せば國境開發が大いに於て完備される時である幽洞の城壁を遙かに眺める頃夕日は紅に反射して四邊は段々と閉されて只だ空のグレーンと水のコバルトのみがハツキリと意識されるのみである間もなく日は落ちて螢火は何處彼處に淋しい光りを降り掛ける暗夜は漸々と襲ふて來た

×

斯うなると征馬進まず人語らず誰も口を緘して一語も發せぬ。加之に船は盛んに淺瀨に乘り上げる今に不逞鮮人が現れてドンとやりはせぬかと誰やらが悲觀を擧げる偉大の加藤鐵治郎氏とて緊張と襲へてゐるものゝ內心恐かでもないらしい折から前方遙かに篝火が燃上つた『あの火が昌城です』と巡査は叫んだ、默を守つてゐた栗原巡査は思はず立ち上る船夫迄が『あれは兩班のあなた方をお迎ひする焚火です』と元氣百倍して懸命に漕ぎ出した我々は期せずして萬歲を唱へた

×　×　×

昌城江岸に着いたのは午後十時十分頃生の思ひで伸び上ると警備船は死んだ樣に橫たはつてゐる、先の篝火は渡夫の炊事の火であつた警備船の警官に本署から通知がありませんでしたかと聞くと何の話も受けて無いと答へる驚くにして警察に辿り付き署長阿比留君を官舍に訪ふたが一向要領を得ない是には道の加藤視學官も呆れて渡夫の焚く火に感謝した最初の設備が馬鹿〳〵しくなる、尙旅館に與を振へてから聞いた事だが匪賊と連絡する其の防止の爲め夜間は船の交通を禁止し違犯した者は容赦なく拿捕船を命ぜられるか又は銃火の洗禮を浴びせられるといふ事だ、過日も驟咲船が夜間江上を遡行した爲め匪賊と間違へられ發砲を受け負傷者を出した程だそれを思へば我々は江岸警備員に發見される事もなく知らぬ事とは云ひ乍ら無事に着陸したことが寧ろ僥倖とも云ふもの、お互ひの僥倖を祝して萬歲を擧げた

自家用煙草特權者
全鮮に六十三萬人ある
見積價格はザツト一千萬圓 官製煙草に大影響を來たす

【仁川】例年八月末より九月にかけては煙草專賣制施行前より特許を得たる自家用煙草の收穫期に當るので自然官製煙草の賣行は多少の不振を免れないとの事であるが、この自家用煙草の特權者は全鮮を通じて六十三萬人の多數に上り一人宛三十坪の耕作を許されて居るさうであるが見積價格は一千萬圓の多額に及ぶと云ふ

旱害作米割引協議

【木浦】木浦農談會では本月二十日旱害による小作米の割引に關し協議する所があつたが其影響する所は府內全鮮の地主の利害にも係はるので頗る特に內務部長、農務課長等も臨席協議する處があつた

李基演氏の仁川訪問飛行
二十三日に延期

【仁川】二十一日午前中仁川に飛來する筈であつた李基演氏の仁川訪問飛行は朝來の天候險惡の爲に一旦飛立たんとしたるを見合せ、天候の立直りを待ちたるも雲霧低く強風止まざるを以て遂に決行する能はず一般の期待に背きたるは遺憾の極みであつた、然し二十三日には天候も平穩に復するであらうから他に故障のなき限り同日午前中には愈々決行する、萬一尚飛行不可能の場合は順次其翌日に繰延べて斷行する、仁川着の際は烽火を以て合圖する筈である

煙草小賣人表彰

【仁川】煙草元賣捌組合では二十二日富平郡、江華郡の二箇所に於て第二回管內煙草小賣商人集會を開き其席上で滿三週年一期更新の意味を以て小賣商六十八名中優良小賣商人二十五名を表彰し賞狀及記念品を贈呈すると同時に仁川府市內の分は二十八日仁川公會堂に於て擧行する筈である（仁川）

平壤の降雹

二十一日午後四時四十分頃平壤を中心として約十分間大粒雨に拇指頭大の降雹が伴つたが收穫期に近づいた農作物及野菜類に相當被害ある見込である（平壤）

外科部長後任

平壤慈惠醫院から咸興慈惠醫院長に榮轉した原醫院外科部長の後任には鉅登氏が任命されたが氏は目下獨逸に留學中で明春四月歸朝直に來任する筈である（平壤）

講習生卒業式

平安南道農業講習所では二十二日午前十時から講習生三十名に對し卒業式を擧行し十月十日頃目下募集中の新入希望者中から三十名を選拔して入所式を擧行する事になつてゐる（平壤）

看護婦卒業式

平壤慈惠醫院に於ては二十日午後三時より第十回看護婦卒業者九名に對して卒業證書授與式を擧行した道醫より長の代理として西龜生課長列席午後四時閉式後卒業者記念撮影を爲した（平壤）

仁川署浮浪者狩り

【仁川】仁川署では二十日午後一時より翌日午前三時迄兒玉司法主任以下二十一名の警官は三班に分れ

銀鈴會音樂演奏會

◇期日　九月二十三日午後七時
◇場所　仁川山手町公會堂

主催　仁川銀鈴會
應援　京城樂友會
後援　京城日報仁川支局

共進會へ出品

【間島】支那側吉林省の出品總數は既報の如く共進會に取纏め二十一、二の兩日一般の縱覽に供したが間島內鮮人側の出品も便宜上同商務會に陳列し日支兩委員の審査を行つた後渾春へ發送した（間島）

復興債券賣行良好

【大田】十五日より大田殖銀支店並に各金融組合に於て賣出した復興債券は賣行き極めて良好で殖銀支店のみにても三日間に百八十枚を賣捌した

檢查囑託員選任

【鎭南浦】鎭南浦穀物同業組合は既に既報の如く檢查員二名を選任して本月十五日から檢查事務を開始して居るが更に檢查の徹底を期する爲に鎭南浦驛在勤……武太郎、平安南道技手田島升……國村克の三氏に檢查員を囑託することとした（鎭南浦）

木浦野球大會

【木浦】木浦運動協會主催で本月廿一日學校グラウンドに於て第二回野球爭覇戰を行つた、參加チームは府內の六チームで昨年覇者一回の際木浦俱樂部が受領して居る大優勝旗の爭奪をした

大田高女大捷

【大田】來る十月一日我社主催に係る全鮮女學校庭球大會に必勝すべく各選手の選ひである大田高女軍は大田郵便局、殖銀、陸軍等と練習試合を續行しつつあるが二十日町須々木氏邸のコートに於て午後一時より開始したが高女軍は左のスコアーで大捷した

合同軍		高女軍
廣野、松岡	〇三	末吉、島谷
小泉、渡邊	〇三	末吉、島谷◎
吳、廣野	三〇	田口、三宅
吳、廣野	三一	久納、澁谷
吉原、阿部	三一	背井、沼崎
吉原、阿部	〇三	外波、市川
植地、林	三一	外波、市川
◎植地、林	三〇	今井、久
白水、西見	〇三	須々木、古田
長峰、森	〇三	須々木古田◎
吳、廣野	一三	末吉、島谷
植地、林	一三	末吉、島谷◎

新義州商校庭球戰

【新義州】新義州公立商業學校では十九日放課後の正午から百餘名の生徒全部の總掛り庭球戰を三つのコートに開いた結果優勝者三年級鈴木鴨綠組清水梨橋組に對して同校記念メダル及本社寄贈の優勝銀メダルを贈與し其他の敗組へもそれ〴〵賞品を與へ最後に學校長は一同に對して運動精神に就て一場の講演を試みた

社友會庭球試合

大田社友會に於ては二十一日午前十時より鐵道コートに於て各區のリーグ戰、紅白優勝戰、少年部等に分ちて庭球試合を行つたが非常なる盛會裡に五時散會した（大田）

衛生展覽會

大邱慈惠醫院は本年を以て開設第十五週年に相當するを以て之を記念する爲め二十三日秋季皇靈祭の吉日をトし午前九時より午後四時迄の間に於て同院內にて衛生展覽會を開催し一般の觀覽に供すと（大邱）

婦人見學團來晉

慶南山淸郡の婦人觀察團十三名は郡屬技手に引率せられ來晉し三日間に亙りて女子蠶業傳習所、晉州郡種苗圃、農事講習所、晉州郡機業傳習所、慶南種苗場、晉州郡農會、消防組、紡織工場、竹林農場、晉州精米所等を觀察

て非常線を張り浮浪者の檢擧に努めた結果窃盜犯人二名（內一名は支那人）賭博犯支那人十八名、鮮人八名、浮浪者鮮人七名を檢擧したが一面に於て支那賭博犯人の逮捕にあたつては彼等が頑強に抵抗しやうとする事を得た鮮人賭博犯人の中には大膽不敵にも女三人が加はつて居る

接客者健康診斷

慶北漆谷警察署にては去る九月三日より九日迄の間に於て管內各面の接客者の健康診斷を行はしめたる處其受診者五百二十二名の內十二名の不健康者を發見した（大邱）

醫院等を視察し二十日泗川郡の巡田を見學して歸郡した（晉州）

海軍墓地祭典

鎭海要港部司令部にては十九日午後一時より釜山府岐峴洞海軍墓地埋葬者の祭典を執行した（釜山）

江原道から香典

【平康】……にて遭難殉死せる森脇海老根兩氏へ江原道廳員一同から香典一封を贈呈した（春川）

晉州より
三更生

◇消防組幹部總辭職問題も公職者有志會に於て七原組頭長を組頭に推し副組頭小頭をも內選して改選に着手し一段落となるべき模樣であつたが消防組員中に於て從來小頭は消防手の選擧したるものを任命せらるゝ慣例なるに拘らず天降り的に選定するが如きは時代錯誤の甚だしきものなりとの意見濃厚となり組員中より推選されたる小頭は就任を肯ぜず消防手の辭表を提出するもの續出するに至り改選問題も一頓挫を來した
◇消防組に於て頑硬なる態度を示したる時は却て同情を失ひ改選を叫ばるゝに至り有志會に於て當然の希望條件さへ斥けて改選を企つるに及びて行き詰りとなりたる成り行きは強て勝たんとするものは遂に敗るゝものなることを適例に訓へたものではないか
◇秋風吹き初めて火災季節も近づいて來た晉州の治安と平和のために行掛りや體面を度外に措いて互讓の精神を以て一時も早く圓滿に解決したらどうか
◇晉州の年中行事たる名物の鬪牛は本年は最近內鮮有志によりて組織せられたる鬪牛會の主催で十三日十六日の兩日南江河畔に於て行はれ萬に近い觀衆を集せた鬪牛は動物の虐待なりとの論をなすものもあるが農家が競ふて良牛を飼養するに至り農業上に裨益することも見逃す事は出來ないであらう

地方集會

▲木村氏惜別宴【木浦】朝日精米株式會社支配人で木浦の元老株たる木村健夫氏は今回都合により會社を喜多又茂氏に讓り今後主として大阪に居住する事となつたので木浦官民有志は惜別の意を表する爲め二十日氏を旗亭に招待盛宴を張り別に記念品を贈る計畫中である
▲農業生懇親會【新義州】平北新義州公立農業學校卒業生にて他に就職せる者其他が今回同地師範學校の講習會に出席の爲め廿餘名が一同に會する事となつたので此の機會にと之等が相語らい十九日夜會芳館に於て懇親會を催した

地方人事

▲下村光親氏（全南財務部長）廿日來新（新義州）
▲小村區氏（步兵大尉）第二守備隊附から今回昌城守備隊に榮轉廿日各所歷訪（新義州）
▲平壤慈惠醫院看護婦一行十七名廿一日來新新義州及び安東觀察（新義州）

家庭常備藥
征露丸

此の頃僞物澤山アリマスカラ御買求メノ際是非中島藥房製劑ト御指定ヲ乞フ

胃腸病專門藥
肺肋膜特効藥
脚氣傳染病豫防藥

定價 三十粒入 七十五粒入 百五十粒入 五百粒入 千粒入

代理店 大阪 丹平商會 高橋小林 合名會社

大阪市南區下寺町四丁目 中島佐一藥房 電話南五七二一番 振替大阪二七四三七

獨逸コンテッサーネテルカメラ
各種連月入荷致居候間詳細は御照會願上候（定價表呈）
エルネマン、ゲルツ、イカ、カール ツァイス、アクファ其他の寫眞機、鏡玉及諸材料在庫品豐富に取揃へ居候何卒御用命被成下度御願申上候

寫眞機及各種材料 輸出入商
奉天浪速通六
木村洋行
電話長一五四三番 振替大連三六〇三番
奉天城內鼓樓南 木村洋行分行
支店＝大連・哈爾賓

子宮病血の道ヒステリー及
せんき、リウマチス、神經痛と慢性の胃腸症に惱む人は

のむさくさいく醫師のつゝう特効藥として有名なる『ノーシン』の發元名古屋市東區京町二ノ三番地荒川長太郞合名會社の藥は此種の惡病に係る家方の良藥神仙湯を服藥せられんことを推奬す……

近頃の女は誘惑にもろい
一つは社會の罪か

この頃は世渡りが非常にむづかしくなつたのか婦人の家出や、誘惑にかゝる者が大變多くなりました

◇これは一面社會の
◇罪と いふこと とも いへますが、第一に各個人がしつかりした氣持でゐないからです、一體この頃の若い婦人方には一定の主義といふものが殆どありません、そしてたゞわけもなくはき違へた自由な世界をのみ泳ぎたがつてゐる風です、これにくらべると昔の婦人方はいはゆる武士道的なしつかりした主義を持つて居りました

◇最近救世軍の
◇婦人相談部へ 來られる方でもこの種の人の多いのには世相の一面がよくうかゞはれるやうに思ひます、この誘惑といふことは誘惑するものが惡いか誘惑せられるものが惡いかとは一寸で判斷するとはむづかしいのです、兎角惡の出盛る頃にはクモが網を張りますからね……誘惑の一番多いことは物質上から來るのですが

◇婦人が一種の
◇虚榮から男の 心を征服しようといふやうな飛んでもない處から來るものも相當あります、凡て誘惑に對しては各個人の修養が第一です、ではどうすれば誘惑にかゝらないやうに出來るかといへば個人の宗教心の完成が一番だと思ひます、眞に生れ變つた人格者はたとひいざといふときに出あつても

◇決して迷ふやうな
◇ことはありません 薄つぺらな浮々した氣分は決して起きません、常に落ちつきと餘裕をもつて行動致します、若い近頃の婦人にこの點の缺けてゐることが一番弱くなるやうです、從つて誘惑にもかゝるやうになるのです一面非常に自尊心が出來たやうにいはれますが未だなかく\です、その證據には、

◇職業婦人の方は
◇一面自覺から この道をたどつて居られるのですけれど、どうしたことか態度にも行動にもなげかはしい現象をしばしば見せつけられます、矢張眞の確固たる信念がないからだと思ひます、これは社會の罪といふよりはまづ自分自身の罪として一日も早く目覺めなければなりません(救世軍中佐指田氏未亡人談)

冷水摩擦を始めるには今が一番い」
女子供にも容易な強健法 數へ切れぬ其卓効

冷水摩擦にふさはしい季節に向ひました、冷水摩擦の卓効は文獻に現れた當代の長壽者、强健者が實際に行つてゐる保健法の概表に徴して明かな事實であります卽ち百分比例から顯ますと、その

概表に 現れた冷水摩擦者は五十九パーセント、歩行四十七、節酒三十六、早起三十、節食二十八、散歩二十六、自然療法二十三、禁煙十九、間食禁止十六、含嗽十三といふのでありますこれによると保健法の親玉は何よりも先づ冷水摩擦であることがわかりますこの保健法程簡便に出來るものはなく水とタオルと意氣さへあれば

女子供 にも充分出來るものであります、では一體冷水摩擦には、どんな意味があるかと申しますと、それは血管の擴張したものを冷水の刺戟によつて急に收縮させるのが眼目となつて居ります即ち一定の睡眠によつて弛緩擴張した全身の筋肉血管に向つて、冷水の作用を以て強に緊縮せしめ濕滯の活力を與へるのであります、從つて睡眠時よりも

離床時 に行つて初めて奏効の意義を生ずるものであります吾々の肉體は、夜の眠ちると共に弛みから緊まりへと目ざめてゆき一日の活動のエネルギーは、正にこの覺い『朝』に於の栽培されるのであつて一日中の氣分、感じといふものはつまりは朝における氣持でなくてはなりません、しかも朝の心身は、あらゆる

刺戟に 對して最も敏感でありますから鍛へてある全身への最も爽快な清い刺戟としての冷水がその摩擦により皮膚と筋肉に對し一種のエネルギーを注入鼓舞することから推しても、又冷水摩擦程しかく保健强壯の法はありません、さて、この保健法が肉體精神に對してどんな影響を與へるかを要するときは、先づ肉體的特效としては、百病の基である感冒の最大豫防

驅逐法 卽ち風邪をひき易い人に何よりも武器であり食慾の旺盛を來すなど、血行循環作用の助長で、これは病人がフェラトーゼやヒギアマの類を講ずると、同じやうに健壯の策を講ずると、同じやうに補血强壯の者の血行を助長し或は體內物質代謝を促進して便通をよくし、あらゆる病氣に對して抵抗力を得せしめるに在るのであります、又これを

精神的 方面にとつてゆくときは、意志の生氣、忍耐心、意志の鞏固等、宗教教育から求める以外の偉大なサムシングを冷水摩擦から享けることが出來るといふものであります

秋口のつまみ菜
料理法も簡單で美味しい

ツマミ菜とは小さな大根の芽が、濕度と水分の作用を受けて發芽して葉は空中に、根は地中に下り双方から養分を受けて一二寸位に成長したもの丶事で古くから我邦で

◇秋口にかけて
◇多く用ひ來つた ものです、即ちこれをよく洗つてゆでて、それに少しのしよう油とカツオ節とを掛けて用ゆるので、その料理法も極めて簡單だし、また價も極めて安いものですが、身體にとつては大なる效があります

◇鷄の雛はその黄味が成る可く色がこく、いはゆる雛色の本色を現すのを貴ぶのですが

◇中々すべての
◇雛がよき黄色を 帶ぶることが困難で、養鷄家の最も苦心するところですが、種々なる實驗の結果はこのツマミ菜を適宜に與ふると黄味が誠によい色を出します、從來種々の飼物は黄味をこくするといはれて居ますが、その飼物の中でもこのツマミ菜は鷄が最も好んで食するし、そして效能が最も多いのです、しかして雛は黄味の色が濃くてよいほど滋養分が多いとせられ、實驗上からもその通りです

以上は如何にツマミ菜が鷄雛の黄味の色と、そして滋養分とに關係があるかを示すので、從つて人が

◇これを食しても
◇同樣の理によつて 身體に效があることを我等に示します、すべて種子が崩發する際若くはその直後はそれを構成する細胞の機能最も活潑で從つてその細胞に含める成分も他の時期におけるよりも最も精巧なる分子によるものと思はれます、卵や、牛乳が他の食品に比し榮養價値の大なるはいづれも

◇同樣な關係に
◇基づくので たとひ、分析上に現はるゝ成分には別に差異を見出さなくつても、分析で知ることの出來ない細胞や原質の機能の活潑さの程度、分子の構造などの差が滋養の價値の相違を來すものと思はれます。

帶

川端千枝

淡路なる母の家に

物縫ひの日課にてる日はあつし夾竹桃のかげあざやかに

◇

夜寒に身をひやすなといふ母は老いてこゝろの和ぎにけむ

◇

知る人のなき町なれど氣にかゝる帶の締びめに手をやりにつゝ

秋の手提袋
安くて面白味の多い手提袋

手提袋もその贅澤を競せばきりがない。フランス流のビーズの手提などは其最も贅澤なもので一個二十圓からしてゐるところがから い高價なものが詭買ふとなしによく賣れるさうで世間は狹いやうでも廣いと言ひたくなる位

然しそんなものは一般の婦人には向かない。こゝに安くて面白味のあるものを紹介するそれはキヤンバスで作つたもので周圍をボーラなどで飾んだもの

それに草花などのフランス刺繍でも施せば手にしても決して恥かしくないものである。而も價格はべら棒に安い二圓八十錢、白木屋吳服店などでは今頻りにこれが賣れると言つてゐる

秋の病氣
疫痢の療法

ゲンノシヨウコは昔も今も用ゐらる

昔は赤痢のことを血屎といつて便中に血液を含んだ場合を示してゐた。血液を含んでゐない便は、別に白痢と名づけられて、なめと ちくそを合せたものを痢病と呼んで、今日吾々のいふ赤痢(デイゼンテリー)即ちこれである

◇

痢病の民間療法には、一見噴飯に堪へないやうなものがあつて、滑稽極まるが、そこにも合理的な眞理が朧かに胚滅してゐることをうかゞひ得て面白い

たとへば『紅き鷄の蛋を土器に入れ、炭火の上に置いて、少し焦りの立つほどに燒きて粉にし、茶一服ほど湯にて用ふべし、燒き過ごせば效なし、香色になるほど燒くべし、中の分は生燒きになるを混ぜ合せて用ふべし』とあつたり『ツグミの黒燒を鹽に酒醋、味噌汁にて煎じ少しづゝ用ゆ』とあるのは、今日ひろく應用される炭粉療法(カルコリツド療法)を原始的に見せたもので、黒燒きである炭素の吸著作用を應用して、消化管內の赤痢分子を吸著し去るにある

◇

また『上茶を濃く煎じ、セウガの搾り汁を辛き程入れてしきりに飲むべし』『茶の實を細末にして茶一服ほど水にて用ふべし』『古き挽茶三匁セウガ三匁水一杯半の混ぜものを八分に煎じて用ゐよ』などとあるのは、茶のうちに含まれてゐるタンニンを收斂劑として用ゆるのである

尚ほ藥用植物を用ゐてゐる文獻は非常に多くて、そのうち一番多いのは、レンゲ草、ゲンノシヨウコ、キワダ、ザクロ皮、トチノ葉、カタバミ、サウイ、ニラ、ネギ、甘草などの類である

◇

このうち今日特に注意されて應用の域にまで摘出されてゐるものは、ゲンノシヨウコであるゲンノシヨウコ、の有効成分は最近獨オイトルミンとして抽出されてゐる尚面白い民間療法としては西洋に行はれるものゝうち、黒猫の耳からとつた血液は熱病を治すとか犬の糞は赤痢に効あるなどはかなり奇拔なものに屬してゐる

冬の流行帽
京阪神流行界

◇一雨毎に氣温はめつきり降つて行人の夏の裝ひはすつかり影を潛めた、今年の中折帽は昨年と同じく茶ねずみ系統であるが、色は大分渋目になつた。リボンも色合は生地なり濃くなつてゐる。

◇型は、山の高さは變らないが、つばは一般にせまくなつたのは秋から冬にかけての今年の流行である。青年向きとしては切りつぱものが喜ばれ、折り返しても成るべく細く折りかへし、へりはかゞりミシンか、でなければ極細いものが新形となつてゐる、しかし身體の大小如何に從つて同じ型を用ゐる譯にも行かないから、丈けの大きい太つた年配の人は闊いつばの、へりの太いのがよく似合ふ。

◇リボンの幅は、昨年は平均二インチ位であつたが、今冬の新型は狹くて二吋、闊くて二吋八分の三位である。京阪神地方は何と云つても舶來物が流行の中心をなして居るから、以上の流行も舶來を目安にしたものである。價格は七八圓から二十圓位まで、和製なら五圓以下でよいのがある。

◇昨年から流行して居るベルベツトは、今年は流行のクライマツクスに達するだらうと云はれて居る內地品は舶來を模倣して作られて居るので色合も姿も餘程似通つて居る。が但染色は斑點が生ずるので內地品はなるべく濃厚になつて居る。

◇リボンも舶來品より狹く、先づ普通で二吋と云ふ所、價格はウール(羊毛)で三圓乃至五圓半、フアー(兎毛)で六圓乃至八圓五十錢所である(大阪支局森那生)

病室

土岐善麿

◇

運び來て附きそひびとは泣くまもなし病室の畝に滑ふきにけり

◇

部屋部屋の午後のいきれに病みふして疲れ寝くらむいのち尊く

◇

もどかしく長き廊下をゆきにけり熱あるならむゆふぐれ時は

婦人の血色をよくする衛生法

諸さまが、血色をよくする方法は健康を保つことが一番であることは云ふまでもありません。が、毎朝起床る時一杯の湯をのみ、毎晩一杯の冷水をのむ習慣を附けると血色がよくなるさうです、それから便秘すると顏色が惡くなるから顏色を害にする人に便秘は禁物です

家庭 覺帳

重曹の代りに砂糖

酸い野菜を色よく煮るためには重曹を使ふが、あとでよく水をかへても幾分藥の香いが殘るので之を嫌ふ人がある。そんな人には砂糖を代用するとよい。砂糖も重曹のやうに青い色を失はさせない。

菓子の濕氣を保つ法

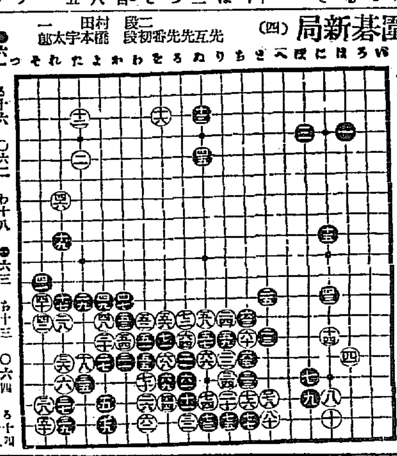
カステーラのやうな濕氣のあるお菓子を干からびさせない爲には鑵の中に食パン少々か又は丸の儘のリンゴを入れて置くと効果がある

魚を味よくするには

何魚でも同じ事であるが腸を出してよく洗つたならば、腹一面に薄く砂糖を撒いて水際に置いておく。鹽して少しすかすると味がずつと好い。鹽し込み渡つたと思ふ頃煮つけるか蒸したいと思ふ時には砂糖が込みたのちに臨をするのである。

圍碁新局 (四)

互先先番 初段 田村 一 ／ 二段 橋本宇太郎



●六一 る十六 ●六五 ち十五 ●六九 を十六 ●七三 ぬ十八 ●七七 ち十八

○六二 わ十八 ○六六 ぬ十五 ○七〇 わ十六 ○七四 ぬ十七 ○七八 と十七

●六三 あ十三 ●六七 ち十四 ●七一 を十四 粘 ●七五 り十八 ●七九 と十八

○六四 ろ十四 ○六八 を十五 ○七二 ろ十三 ○七六 あ十七 ○八〇 と十八

高濱虚子氏揮毫頒布會

俳壇の巨星、高濱虚子氏は來月匆々釜山を振出しに約一ヶ月の豫定で朝鮮および滿洲を巡遊されることになりました。この巡遊を記念するため揮毫頒布を企てることに致しました。斯うした機會は今後再び得られようとも思はれません。どうか左の規定によつて期日までに申込まれんことを希望致します。

揮毫料 紙本半折(一口)金八圓▲絹本尺(一口)金十圓▲同尺二(一口)金十二圓▲同尺三(一口)金十五圓

申込期限 九月三十日限

希望と約束 揮毫料は申込と同時に京城本町三丁目三十番地長鼓發行所へ拂込まれたく揮毫は十月十七日以內に配付致します、

主催 京城日報社 長鼓發行所

りん病 ばい毒 請合藥

定價 別八圓 特四圓 並三圓

定價 別四圓 特三圓 並二圓

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元 關西・關東

大阪三休橋北詰 電話船場一六一四・二三四四番

東京日本橋通四 電話本局〇一七・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

朝鮮 京城 黄金町 鐘路十字街 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町二 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

にせ藥に注意 有田ドラッグ出張所にて有田音松謹製を御選取れ

「北京二十一日發電」最近外交部に於ては支那の國際的地位を低下せしめ外國は支那の内政に干渉し斷然たる處置を採り非常警戒を爲すべしと内命した

鮮米別建賛否
各地市場當業者の意見

反對 仁川 某當業者

堂島市場の朝鮮米別建は恐らく實現せぬであらう鮮米を別建にすると甚しくその出來高に影響する但しそれは免も角別建制の可否は朝鮮としては愼重に考へる必要がある勿論別建が不當に虐げられて居る朝鮮米に利益する點も多くあるが何も彼其の大小輕重を考へる要がある例へば一面の論ずる處に依ると朝鮮米別建と云ふことがどう云ふ原因から來たかと云ふに内地の定期市場から朝鮮米を排斥するのが目的で常に大阪の取引所が朝鮮米に脅迫せられて居る處からこれを免れて内地米だけの相場を立てることにしようと云ふ頑冥一派の主唱であると報導に云ふと内鮮の經濟的差別待遇をしようと云ふのである現在でも鮮米の格付が實質以下に虐遇されては居るが此別建は鮮米排斥を露骨にするものである其結果は却て鮮米に幸すると云ふが別建賛成論であるが此米國式の露骨な鮮米排斥を甘受するは涙を呑んで移民法を忍んだ日本の態度其儘である又決して別建賛成論者の云ふ樣に別建が朝鮮米の眞の相場を出すかどうかは疑問で却て値開きを拔くせぬとも限らぬ大量の買付がなくなる爲め出穀期の鮮内集散市場に殺到する米は甚しく消化難となる雨期後の米の捌け口に困難の度を増そう朝鮮米代用制が採用されるまでに吾等の先覺はどれだけ苦心したか此の大きな歴史的の事實は決して見逃してはならぬその結果急に鮮米の需要が增加したのも事實である内地の食糧不足朝鮮米の實質の向上及び農村が經濟的に充實して收買が鋭くなるに日内地米の取引が甚しく減じて内地市場で内地米を別建とすること

賛成 新義州市場

總督府より回答を求められた穀物別建問題に對し新義州米穀市場は賛成の意見に一致したが右に就て二十日左の如き意見を發表した（新義州）

一、由來朝鮮米は内地市場に於て主として定期市場の道具米に供せられたる傾あり從て其代用受渡に際し内地米との差額頗る顯大となれり故に之を別建とした場合朝鮮米の眞價を現し内地米との格差を縮少す故に朝鮮に及ぼす利益大なる可くと思惟す

二、前項の事由に依り朝鮮米別建を希望す

三、別建實行方法に關しては現行米穀檢査規則を各道別に統一せられ各道別及其檢査等級に依り格付を成し各道産米受渡に供せられたきこと

四、各道別に檢査統一せらるるに就ては籾の道外搬出を禁止せられたきこと

反對 釜山 坂田文治氏

鮮米別建問題は仲々重大なる問題であつて輙々に組合の方針や態度などを決定發表する事は出來ぬ依つて吾々は穀物組合でも開いて研究討議した揚句でなければ遽かに可否の論をする事を避けたいと思つて居る、私個人として可否の論をするなれば勿論鮮米別建は不可である反對せざるを得ない元來鮮米は内地米の受渡米として各地取引所に於て代用して居るものであるから之れを鮮米は鮮米、内地米は内地米として別個に取扱ふ事になれば自然鮮米が不利益を招く事になるのは當然であつて隨つて内地に於ける鮮米は實に悲慘な境遇に陷ると思ふから反對せざるを得ないのである

かあるかも知れぬが今日が既にその時期であるとは斷じ得ぬ

朝鮮米の移出豫想
三百萬石は大丈夫

本年度鮮米の内地移出擴如何に付いては昨年度持越米代用食料品の消費及輸移入高米價の高低騰落如何等に因り判定するの外ないが今要消息通の觀察する處次の如し

二百萬石昨年の持越米▲一千五百萬石昨年の實收額▲百四十萬石粟の代用食▲三十萬石外米輸移入及鮮米逆移入▲計一千八百七十萬石

之に對し

一千二百萬石消費量（一千七百萬人「月六升」）▲四百萬：移出量▲二十萬石輸出其他▲計一千六百二十萬石

即ち百五十萬石の殘存米が現在にある筈だが本年は消費量相當多かりし見込に付き二百萬石の殘存米と見れば

一千二百萬石本年收穫三割減▲二百萬石殘存米▲百五十萬石粟の輸入豫想▲計一千六百萬石

粟及外米の輸移入高は想定最も困難なるも本年の滿洲粟は皆無狀態ならば重要消費の爲め却て安價の穀物を欲し殘存米が却て鮮内に入るなどを企つるは以て防穀令は米高と相俟つて却つて朝鮮に入るに便利である以上一千六百萬石より消費量一千二百萬石を差引く時は四百萬石となり明年へ此の内より二百萬石を持ち越すとなれば輸移出は二百萬石となるも内地は半作なれば價格も相當高かるべく之が爲め移輸出は增加し朝鮮に於ける米價高の爲め節食を見るべく之等の關係にて持越米は百萬石に減じ輸移出高は三百萬石を越ゆるものと豫想されてゐる

日本麥酒の分工場
京城に設置する計畫

日本麥酒會社長馬越恭平氏は當島より二十一日御丸にて來鮮しヤマトホテルに入つた三日間滯在し京城を經て京城へ赴き同地に麥酒會社分工場設置並に朝鮮紡織復活の用務を果し十月上旬歸京すると

補助金半減は不當
恩田朝郵社長談

て十一月一日より賣出す筈

當社明年度補助金が約半減の六十萬圓となるとの事は未だ眞相を知らぬが元より多少の減額は豫期して居つたとは云へ餘り甚だしい之れでは充分な海運を經營する事は出來ぬ但し一般政費補助金等が半減されると云ふのであれば之は當然己むを得ぬが當社丈けが半減されると云ふのであれば夫は不當である當社は獨て政府から增資をする事にはなつて居るが何分八朱配當では現在社債ですら手取一割近くと云ふ高利であるから此の際株主諸君に犧牲を拂つて貰ふべき時機でない從つて補助金が萬一事實減されるとなると航路の大整理をやるの外はない

窯業合同
計畫進捗

土地會社の合併に亞いで窯業會社の合同問題は漸く進捗し過般來咸々京城朝鮮兩窯業會社幹部が會合の結果龍山の特許セメント會社をも加へ朝鮮耐火材料會社創設を見ることとなり大體大株主の了解を得たそうであるが兩窯業會社に特許セメント會社を加へた事は潤に好結果を得た方針であつて土木側では歡迎してゐるが之が實現は多分十月中旬迄に實現するであらう

東京建物擴張

東京建物會社は東京に本店を有し資本金一千萬圓内拂込三百七十五萬圓、擔保貸出四百五十萬圓を擁して殆ど信託會社と同樣の業務を續けてゐるが最近同社幹部間には之れに鑑み同社を信託會社に變更する議が起り目下調査中であるが一方或る重役間には信託會社として預金の吸收が可能なるや否やと信託法に據るときは不動産擔保貸

朝鐵社債
來月一日發賣

朝鮮鐵道會社債五百萬圓は朝鮮殖産銀行下受にて十月一日より全國に賣出す事となりたるが朝鮮でも全鮮に亙り各支店を經て利率九分五厘額面發行申込證據金三圓にて

中旬出超
二百八十萬圓

【大阪電報】全國主要十港に於ける中旬對外貿易は輸出四千八百十二萬九千圓輸入四千五百二十九萬五千圓差引出超額二百八十三萬四千圓で前旬の出超額に比較すると一千二百八十三萬八千圓の激減である尚本年一月以降に於ける輸出入差引額（八月迄の全國貿易港と九月上中旬の主要十港分）は結局六億二千九百六十一萬圓の入超である

出來資本金の三分の一に限定されてゐる結果現在の貸出額は之が限度を超過し勢ひ目下手持の不動産を値下げせる時價にて處分せなければならぬ立場にあり相當反對の聲を擧げてゐるが右に就て中條京城支店長の語る所に依れば目下の營業は土地建物に對する金融と借家貸付けを行ひ現に府内にて約百萬圓の不動産擔保貸出しを行つてゐるが東京本社に於ける信託業に變更は社永年の希望であつて全然信託會社に變更するのではなく現在の營業に信託業をも加へるので營業範圍を擴張する意味であるが果して實現するかどうか目下慎重研究調査中であると云ふ

滿洲銀行專務
高橋武夫氏説

中村頭取辭任以來後任物色に腐心して居た滿洲銀行頭取問題は既報の通り前大連市長村井啓太郎氏就任することに内定し近く臨時總會を開き決定する筈であるが然し同氏は其閲歴から見て銀行業者としては多少經驗に乏しい嫌があり當然女房役として經驗ある專務を配する必要があるので鮮銀では過般來重役側とも折衝の上人選中であるが多分鮮銀大連支店營業部長高橋武夫氏の就任を見るであらうと而して現常務取締役津村喜之助（大連駐在）、關平益一（安東駐在）の兩氏は勢ひ辭任すべく既に關係方面に對し辭意を洩らして居るが同行臨時總會は遲くも十月三四日頃に開催さるゝであらう

海外經濟電報（廿二日入電）

倫敦銀塊	三四片十六分ノ十三
米棉	四十一錢安
印棉	三十錢安
英米爲替	四弗四八仙八分（八分ノ三高）
スチール	一〇八弗八分（八分ノ五高）
アナゴンタ	三七弗五分八ノ一（八ノ一安）

財界見聞

鈴木事務官の京取に於ける講演は理論と實際とに多少掛け離れた嫌はあるが、然し一頁い二週りに興じ連中には嬉しくとも或る種の刺激を與へたことは事實だ▲而も人爲的の市場振興を圖るには、徒らに投機心を煽るのみだと喝破した邊り、京城の現狀と比べて思ひ半ばに過ぎはせぬか、況や宣傳機關の設置云々に於てをや▲市場振興で思ひ出すのは商議所の設置で、之れには商議や金融業者を加へる豫定と聞いて居るが▲當日の講演には一人の金融業者の顏觸れも見出さなかつたのは聊に理論の主旨が單に取引振興に觸れることを豫期して殊更に謝絶しなかつたのか▲府廳の新建築もドゥやら保險會社筋で出來さうだが出來保險會社は拂込金を内地に持返るのみで▲朝鮮財界としては寧ろ有害無益だと評されて居る今日だ名聲恢復のためサアサ出したく

株式（廿二日）
引續閑散
大新のみ小締る

前場保り 今朝は大阪大新

現株中値出來值（二十二日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	…	…	…	…
仁取	…	…	…	…
朝鮮	…	…	…	…
殖銀	…	…	…	…
新同	…	…	…	…

京取不勢

京取は買方の見送りに益々不人氣となり本日も至極閑散裡に前場四圓六十錢後場四圓四十錢と不味の商狀を呈して居る兎に角買方主力が過般買株を引いて以來全然見送り單に提灯筋が値待ちに手仕舞はんとして居る有樣であるから今後新仕手の現はれるか例の買方が再舉出動するかしない限り引續き不勢は免かれ難い形勢である

安取行過ぎか
突込賣警戒

安取は今朝安東地場當市場共に保合を告げ此邊突込賣りは避けられつゝある模樣である而して安取追同の低落は主として今回同取引所に於ける證券取引禁止の爲めに先走つた相場であると唱へられて居る從來安取市場に於ける株式取引の如何は直ちに業價に大影響を及ぼす程重要のものではなかつたの

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	…	…	…
仁取	…	…	…	…
朝紡	…	…	…	…
拓新	…	…	…	…
安取	…	…	…	…
鐘新	…	…	…	…
大新	[illegible]	[illegible]	…	…

東京現株（二十二日）

銘柄	前場	銘柄	後場
東銀	六八・一〇	同新	一五・六〇
滿鐵	四四・七〇	同新	一〇・二〇
滿鐵	一〇六・八〇	同新	三一・八〇
東拓	三五・二〇	同新	一四・二〇
富士紡	五七・一〇	日石	七九・四〇
朝紡	…	絹毛	…
公債五分利	一一三・八〇	同新	九四・七〇

大阪長期取引

銘柄	二十二日前場寄付	二十二日前場大引
大株	九一・六〇	九一・八〇
同新	七七・四〇	七七・四〇
郵船	七六・九〇	七六・九〇
同新	…	…
商船	三九・六〇	三九・五〇
同新	…	…
鐘紡	二〇〇・四〇	二〇一・三〇
同新	…	…

銀練相場か
大新引締る

大新は今朝大阪七十六圓二十錢十錢の引返しを入れ場面の蟲れる割り底堅き商狀を示し目先深値は望み難き商狀である從つて腰入深き覓りも現はれない一面代引增加の模樣もあつて買物も現はれず爲めに場面は相變らず極度の閑散を呈し硬軟共徒らに洪手傍觀の外なき有樣である而して大阪市場昨今の市況も全く當市場と同樣不氣乘の商狀を續けて居るは當面の材料たる支那の動亂、日露の交渉、大株臨時總會後の重役問題等の諸問題が宙ブラリの形勢にあつて何れとも片付かない爲めであるさ稱されて居る殊に資本家筋の投機思惑に對する態度は依然警戒し嚴しく之れが氣力なき場面を作つて居るものとも見られて居る併し相場の基本力たり幾多の問題は今や漸く解決の曙光を認めんとするに至り市場が人氣の回り出して居るも之れが是等の事情は容易に値を許さず今後の一と相場に對する銀練期と見らるゝ譯であるとの見解は強氣の間に可成根強く唱へられて居る

前場止値比較）▲京取二十錢安▲安取保合▲鐘新四十錢高▲大新十錢高

は幾分通合の振合であつた（短期

後場閑散

後場は大阪大新七十六圓二十錢四十錢の小締りを入れたが硬軟共極度に見送り安取手口なく場面閑散であつた外見るべき商狀なく

七十六圓二十錢の引締りを入れしも祭日控へと大株臨時總會の結束も殘る重役問題の懸念等から左程の期待も掛けられず場面は依然閑散を呈し大新のみ大阪に連れて小高く其他は變らず不勢に大引した（短期前日止値比較）▲京取十錢安▲仁新十錢高▲安取保合▲鐘新保合▲大新五十錢高

株界小言

市場は相變らず閑散の二字が執拗に付いて廻る今朝も大新が一寸引締つたが本氣に買ふものがなく戻つたら賣らう逃げやうと云ふ人氣だ▲此調子では相場に手を出せないのも無理はない▲頃來頻發した内地の社債投資も一巡買氣亦一巡した模樣だが▲投機を加味せる投資は依然振向いても見られない狀態だから取引所株には却々お鉢が廻つて來ない▲之れぢや新仕手も出まいし大新も萎縮するの外はなからう▲京取振興策たる金融機關の新設、商議員制の設置問題は既に草案が出來たと云ふ早く決めてはドーカ

である從つて八圓案と云ふ安値に對しては之れが影響すべき道理はなく單に之れを材料として叩いた丈けに八圓案は稍突込み過ぎた嫌ひがあると唱へられて居る

大新代引激增

大新は今二十二日の取組高五千三百七十枚に增加した一方賣方新田筋から更に現株の提供があり代引二千五百九十枚に激增と日歩も六十錢となつた

短期喰合尻

▲京取二、〇五〇代引四〇
▲大新五、三七〇代引二、五九〇
▲仁新四四〇代引二七〇
▲鐘新八四〇代引三三〇
▲鐘新三一〇代引一七〇
▲安取九〇代引一九〇

算定 京取二十五圓、仁取九十七圓、仁新三十一圓、朝紡七圓、拓新十五圓、安取九圓、鐘新八十一圓、大新七十六圓、

日歩（祭日と二日分）京取二十錢、仁取八十錢、仁新二十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、安取十錢、鐘新八十錢、大新一圓二十錢

出來高 ▲長期ナシ▲短期千三百七十枚累計二十一萬七千三百六十枚

大阪短期取引

銘柄	○二十二日前場 寄付	大引
大新	七六・二〇	七六・〇〇
鐘新	八〇・九〇	八一・〇〇

銘柄	○二十二日後場 寄付	大引
大新	七六・二〇	七六・〇〇
新鐘	八一・二〇	八一・六〇

安東株式

	寄付	大引
○二十日後場 安取 當	…	…
安取 先	八・八〇	…
○二十二日前場 安取 當	…	…
安取 先	…	九・〇〇

米況（廿二日）

仁川期米

前場持合ひ

大阪天候晴天前寄三十五圓三十九錢と四丁高に始め二節三十八錢と手堅き移りにも拘らず丸大より早耳らしき大賣物出で、買氣を殺がれ當限三十五圓七十錢先三十圓十五錢と二十四丁安に寄付たるが大阪二節僅かに八丁安の五圓三十二節三十五錢三節三十九錢と擔り錢を入れ割安思ひの買物を喚びてたるも次値は㋕丸より買方の利喰ひ現はれ三十錢台に伸悩みの形勢大阪三十錢より三十錢止めを入れたるより上一巡と見る賣物に押され三十三圓九十九錢先三十圓二十五錢と頭重く大引

後强持合ひ

大阪後寄三十五圓二十一錢と九丁安を入れ中三十三圓九十九錢先三十圓二十四錢と一丁安に始め三節三十錢と締りたるも大阪の運節持合ひ移りに二十錢落を採み結局三十錢と頭かりに大引

新米早喰懸念

天候と人氣作用によつて支配さるゝ昨今の相場丈けに一概には云へないが正米より五百丁以上も先限が不圓を卻くなんかどう考へても此の設を留つて利する所は尠ない樣である尤も新米か出揃ひの曉は正米としても現在の如き高値を維持しらるゝ筈はないが先限採算の出合までドげると云へば現在より六百丁切りの下値を見れば賣方の算盤は持てない筈で本年は一般の古米の拂底で新米の早喰ひを餘儀なくせらるゝ狀態で正米又は十一限には敢派の理想通り新米の出廻りを見すして正米は案外に遊り定期の方より稍密せする事になりはせぬかと見て居る向もある

	中	先
○廿二日後場當限		
㊀	…	三〇・二五
㊁	…	三〇・一〇
㊂	…	三〇・二〇
㊃	…	三〇・二〇
㊄	三三・九九	三〇・二五
㊅	三三・九九	三〇・二五
㊆	…	三〇・二四
㊇	…	三〇・二〇
㊈	…	三〇・二五
㊉	…	三〇・二〇

	當限	中限	先限
値段	三五・八〇	三三・〇〇	三〇・〇〇
取組高	二萬千八百石	六千二百石	二百石
出來高	五萬七千二百石		
累計	一四三八七〇〇石		

米界餘聞

彼岸續れの天候懸念もどうやら杞憂に終りさうで一時冷氣を催しかけた順氣も溫度の昇高で秋日和と化して全く非難の打ち所がない此の分なら一日十萬石の値打は確かにあるとて人氣は戻り寳り既落を容易に改めさうもない▲然しいくら順氣を堺めても鍋に入らない米では安心が出來ないか相場の奴は依然下遊つて稍もすると氣を利かした籾りの賣方が手古摺りさうである▲手古摺ると云へば今朝丸大から寄鼻見かけて目立つた賣物が現れ三十一圓十五錢と二十四丁も打叩かれたので買方は阪地の形勢を氣遣つたが三節がたつた八丁安の十五圓三十錢を入れたので二節は忽ち卅一圓三十五錢と飛び放れるなど賣方も一時の糠喜びに過ぎなかつた▲どうせ相手は皮肉育ちの相場だ頭上の好順に惚れて人氣が賣潑へは恐ふ丈値段で頭を縮める樣に引締るのでないかと皮肉つてる強氣もある

京城穀物

正米現物
元米が原料の上端據

穩度の今日とて手持筋は益氣丈を唱へ三等合格三十五圓八十錢四等三十五圓三十錢籾摺玄米上物三十五圓四十錢見當を唱へ物により二十錢の氣強り模樣にて新米は弗々ながら引合あるも餘りに商筋進まさる模樣なり

在米稀有の減少

仁川穀物協會の調査に係る去る二十日現在の仁川五銀行に於る在庫米は合格品六千六百八十五叺地摺玄米二千五百十一叺籾五百八十叺にて前滿に比し合格千六百八石の減少を示し九月内に於ける在米の數としては例年に見ざる少數にて其の他白米四斗入三千七十四叺五斗入三百四十八叺三斗入二百四十四叺にて大豆は僅かに二千八百十八袋あるが外米臺灣米は二千九叺に過ぎざる殊に近來臺灣米の入荷は著しく增加して居る

内地作柄狀況（八）

茨城縣

本縣は最初旱害により揷附け不能の箇所ありしが又た最近西茨城郡地方に黒穂病が盛んに發生し其被害面積二百町歩に亘り尚小部分ながら青立枯病の爲めに三十町程開化したる發育に影響ない所もある殊に陸稻は旱害により

て約三分作を唱へ居れるも沼湖多き地方は植附當時より作付面積も平年より增加し又發育も良好にて平年作の見込みなれば之れを旱害の減收と相殺すれば縣内作柄は平年作を下る事なかるべく本縣に於ける耕作反別は水田九萬二千八百町歩畑地十二萬八千八百町歩農家戸數十七萬八千二百戸（一戸當一町二反四畝）平年作百八十八萬七千石一反當り收量壹石六斗八升平均本年の米産豫想は平年作縣外移出餘力七十五萬石仕向地は東京神奈川方面が主もである

○桑野仲買店
仁川府海岸町三丁目 電話長三九番

各店の俵合せ

店	常限賣方	中限	先限
㊀	一〇〇		
丸平	一〇〇		
㊄		四六〇	
丸玉		二二〇	
ス丸		二〇〇	
金益		二〇〇	
㊆			九〇〇
㊇			六一〇
㊈			二三〇

店	常限買方	中限	先限
㊀	二〇〇		
丸平			
㊃		三九〇	
㊂		九〇〇	
㊁		七〇〇	
㊄		四〇〇	
丸米		三〇〇	
㊆			一三二〇
㊇			五八〇
㊈			一四〇

滿洲資金流出

ある滿洲の金が内地に流出すると莫大であるが上海へも出騰してゐるから今の處さした影響はない若いが大損をする時に滿洲銀行の如き銀資金の銀行が破綻したので問題れて北風が吹いてゐる明日は天氣が良くて冷えるでらう

仁川正米

丸キ四等三十五圓十錢地摺玄米今揃三十四圓八十錢倉入物三十四圓五十錢見當なるも取引閑散である

釜山正米

現物穀量良都三十七圓五十錢神力三十六圓七十錢十月中限三十五圓十一月中限三十一圓七十錢出來高二千石

大邱正米

一番十月末限三十四圓二十五錢より二十錢十一月中限三十圓八十二錢より九十錢▲二番十一月中限三十圓九十五錢▲三番十一月中限三十圓九十二錢より九十五錢▲四番十一月中限三十圓九十五錢より九十二錢出來高一萬千石

群山正米

現物穀良都三十六圓四十錢神力三十五圓五十錢十月末限三十三圓二十錢より二十五錢十一月中限三十圓八十錢より七十八錢出來高一萬八千二百石

江景正米

二十二日前場十一月中限三十一圓十錢より十五錢

鎭南浦正米

九月末限三十六圓六十錢十月末限三十三圓十五錢十一月中限三十三圓八十五錢

東京期米

大阪期米

	○廿二日前場先限	廿二日後場
當	三七・七七	三七・七六
止	三七・七三	三七・八七
中	三六・七三	三七・八八
止	三六・六三	三六・五八
先	三五・三九	三五・二一
二	三五・〇八	三五・一四
三	三五・〇五	三五・一三
四	三五・一七	三五・一一
五	三五・一五	三五・一八
六	三五・一七	…
七	三五・一七	…
八	三五・一四	…
九	三五・一〇	…
十	…	…

神戸期米

	○二十二日前場	廿二日後場
當	三四・三一	三四・二七
先	三四・二九	三四・四一

下關期米

	二十二日前場	二十二日後場
寄付	止め	寄付 止め

桑名期米

	當限	中限	先限
寄	三四・三〇	三四・三〇	三四・三〇

大阪三品

	○二十二日前場	廿二日後場
寄付	三五・一五	三五・〇九
止め	三五・一〇	三五・〇二

	○廿二日前場寄付	前場大引
九月限	三七・〇〇	三六・六〇
十月限	三四・九〇	三五・〇〇
十一月限	三三・七〇	三二・八〇
十二月限	三三・七〇	三三・〇〇
一月限	三〇・六〇	三〇・五〇
二月限	二九・〇〇	二九・〇〇
三月限	二九・〇〇	二九・五〇

	○廿二日後場寄付	後場大引
九月限	三七・〇〇	三六・八〇
十月限	三五・〇〇	三五・二〇
十一月限	三三・五〇	三三・一〇
十二月限	三三・五〇	三三・一〇
一月限	三〇・六〇	三〇・〇〇
二月限	二九・〇〇	二九・五〇
三月限	二九・〇〇	二九・五〇

通俗太閤記
松林伯知講演
加藤由太郎速記
五百八十七回

玄『されば、吾とても先鋒に解かれた時に、一ト憂ばれなさんと思ひしが、備けを以て爭ひたる雌は如何に盛政もこれを切る能はずアヽ流ましき天晴の大將である』と嗟歎して居りましたが『盃』は二人とも容易にこれを受けない、嗟此上は少しくも早く本陣に先生をいたしたいと云ふ願ひだ、其時に且元が且『拙雨者に對して申入れる、拙者が志しの盃、どうかお受け下さるやうに、御返盃を願ひたい』と強ひての勸めに勝久も一獻を過ごし、盛政に於ても一獻を過ごしましたが、其儘にして盃を納め、腹が減つて仕方がないまでになつても武士は喰はずに

揚子、兩人とも料理には手は付けませぬ、これが吾々になると口取のきんとんから鳳凰のつきまで喰つて了ふのですが、其處は武士は辛い處だ、と云ふのは直腹でも切るやうなことになつた時に、腹の中から消化しない食物でも出た時には此上もない恥辱だからでございます。助作との樂子を見て實に感心をいたした、直ぐに陣所を下げると二人とも吾が手を後に縛して『如何に片桐殿、斯く相成る上は何卒賤ケ岳を前守を恨むべき、即ち吾々共の命運の盡きる處と相見えたり、サア再び繩を掛けて一刻も早く吾等が首を斬られよ、一時延びれば一時の恥辱を增すのみ、陳も時に由るものなり、イザ〳〵』と覺悟の臍は天晴なものでございます、片桐且元容姿を改め『且お覺悟の程恐れ入つてござる、然らば腹ろござらぬ、お言葉に從つて斯く申する且元國を參らする故に惡しからず御承知ありたい』と吹

に對して片桐且元自ら繩を掛けました、佐久間、柴田の兩人に於ても豫ての覺悟でございますから、固より手向ひなどもいたさず、其繩に就きました、此由を秀吉公へ申上げましたから、秀吉は大きに片桐の扱ひを喜んだが、其後兩人とも首を刎ねられました、これは秀吉が北の庄へ取向いたしまする前の事でございます、偖て天正

十一年七月二十三日總大將羽柴筑前守秀吉の先鋒は堀久太郎秀政これ、第二陣の大將には淺野彌兵衞長政、三陣の大將には蜂須賀彥右衞門家政、四陣の大將は蒲生修理之亮、五陣には羽田長門守

第六陣には黒田官兵衞孝高、吉兵衞長政の兩人であります、七陣には羽柴美濃守秀長、八陣には筒井伊賀守定次、九陣には筑前守の旗本と相揃へて、これは加藤、福島、片桐、平野、脇坂、糟谷を始めとして勇猛の面々にして、秀吉には愛宕山を本陣と相定め、先手の同勢に於ては忽ちの間に北の庄の城下まで押込んで參り、八方に放火をなしたること故見る見る中に炎々と燃え上る焰は天を焦すばかりの有樣、此時に城内に於ては柴田

能治齒科醫院
仁川宮町二丁目
電話三五〇番

みやげ物は是非とも
元祖海市商會へ
電話本局一二五〇番
御用命被下ませ

驚肉氏（?）
寫眞は
池町一河原へ

起ちの間にワーッワッといふ鬨の聲は最早手に取る如く擧げまする。勝家は愈々本陣定めたり、其上は一戰して敵寄、常陣に軍馬を進めたりと覺えたり、イザ其儀ならば一戰して敵を一

泡吹かして見ん、早く〳〵手配りをいたせ』と云ふ命令を下しましたけれども、勝家が斯くまで敵の押寄せて來るまで一戰もしないで大杯で酒を呑んで居つたのは大いに理由のある事でございます

總督府御用
いつもかわらぬ
松の壽司
京城明治町
電話本局三九七番

將棋新手合（完）

於釜山幸町二丁目 釜山棋友倶樂部
香角交△七段 矢野 逸郎（釜山）
角落番▲四段 岡田 豐（釜山）
圖は前號指了迄の局面
△持駒 矢野氏 角銀歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
						香	桂	香	一
						王	角	歩	二
					金	歩			三
				歩		銀	歩		四
			步		步	金			五
	龍	圭			銀		金		六
	步	步				步			七
							步		八
							王	香	九

岡田四段（後手）矢野七段（先手）
△一八歩▲九三歩△八四角▲七二龍△九三角▲九一香△四四歩▲九三香△三三歩ナル▲同金△九三龍△四二銀（カ）△四四歩▲同金△二四桂▲同歩△二三銀▲三一玉△三二香▲四一玉△二二銀ナル▲六三歩△九一龍▲五一歩△六一角▲三一玉△（カ）四二銀上りは惡手なり此處は二に六二歩と打て一旦防禦すべき處なり
以下岡田四段の勝 潮呂木七段 講評

物理療法

希望の方は我社代理部へ御申越を 施術は毎日五時迄

△X線療法…骨折や脱臼や胃腸炎等の疑ひが在つたら先づ撮影に利用さるゝ事をお勸めします
▲適應症▲
△X線療法…るいれき、扁桃わきが、禿頭、肉腫、關節炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび頑固な皮膚病等
「K．S式デアテルミー」「ファチデチオン」其他の療法…神經痛リウマチス、脚氣、神經系諸病▲胃腸諸病、淋病、睾丸炎、關節炎、肋膜炎、膀胱諸病、月經異狀、其他慢性諸病▲冷竒及エックルビウム療法等…いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

九月二十四日
（舊八月二十六日）
▲六白▲增盤▲成友△丙午▲先負▲敗▲參宿

▼一白▲顧勞の日に付事は成就す
▼二黒▲前後に氣を配つて進む時は吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事物事と重と壬が吉
▼四緑▲無駄骨を折る日親しき間柄不和なり辛抱が肝腎南と坤が吉
▼五黄▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日南東八方吉良と北と西が吉
▼六白▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日金錢は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲萬事圓滿にして隨分に當む日家運興盛大吉東と北と丙が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる堅く内に守つて安全東が吉

音樂通信教授無代進呈
（期會）

修理進府家は暇の間と申す暇間に於て大勢を驅手に誤室の最中、然るに最早敵選寄せをいたしまする の有様、偖ては筑前守敵、人數を進めたるかと心得、望み見る所は何れも火焰ならざるはなく、敵の軍勢は山野に滿ち〳〵たるの光景物凄く、柴田勝家少しも驚く氣色なく、大盃になみ〳〵と酒を注がして敵の寄せ來るを悪ひつて居る

バイオリン尺八マンドリン琴三絃ハーモニカ以上各別新發明獨習法 福岡市東島七〇大日本家庭音樂會

競馬大會

レウス（稲垣）アオヤマ（京喜久）
雨馬終迄一定の差を持し七十米突
の差を以てレウス一着、

ゼーマ（荒井）が最も有利に先進
して居たが一週の中へ直線コース
に於てオヂン、リスイ、テンカの

哩八分一）に二分十九五分三と
比し、二分二十七秒を要した
臨時競馬 四分三哩四頭立

したがムラサメ、ミズサワの扱か
れ兩馬一馬身の差で決勝となる
第六競馬、各國産馬乙種四頭立。

第七競馬、各國産馬内種五頭立
一哩八分一 午後三時二十分發
一着ハルカゼ二分二十八秒

の差を以てカイ[illegible]イ破る
第八競馬、一哩四分一五頭立
各國産馬用級ハンデキャップ

砂
アヤカゼ常に先頭にあつてヤッコ
ウ、カスガの競馬となりカスガ善

四
最初人氣のあつたカザナミ立後れ

[illegible]ツマ立後れてカゴダ[illegible]フクコ
時[illegible]分第二日明

演藝
『三笑士』

教養ある若き婦人の熱讀すべき雑誌は唯だ此の雑誌のみ

主婦之友

『主婦之友』の記者として男子・婦人漫畫家・圖案畫家を募集いたします　その詳細は十月號の誌上にあります

▲職業婦人の結婚問題……市川房枝

▲新時代の婦人の教養……徳富蘇峰

▲新婚者の理想的家庭生活法……田川大吉郎

▲嗜眠性腦炎を恢復した實驗……門馬常次

▲女中を廢して二年間に千圓の節約……淺田夫人

▲北海道の講演會だより……志村文藏・山内神斧

▲黒い顔を白くする方法……遠山春子・小柳浪子

▲和洋装の花嫁支度研究……婦人記者・椎名さと

▲結婚披露改善の實驗……當選三篇

▲慢性胃腸病の養生法……矢尾板博士

若き戀愛結婚者の祕められたる苦と歡喜の手記

◇永遠の愛に生き得た喜び

◇處女である私の結婚生活

◇愛の家庭に人妻となりて

▲死病と言はれた癌腫の新しい療法……（宮原博士）

▲目下流行の嗜眠性腦炎と其手當法……（堀内博士）

▲僅の費用で出來る臺所の電化設備……（本誌記者）

▲中流住宅の窓と門と床の設計案内……（西村伊作）

▲婦人用の新形スエーターの編み方……（高木みよ子）

▲流行のフランス刺繍の手提袋作方……（田村松枝）

▲新形女學生合着服と帽子の仕立方……（吉田壽代）

▲新しい特徴を取入れた今秋の流行……（本誌記者）

賞金貳千圓の懸賞寫眞募集

◆誰でも應募されます

◆詳細は十月號に發表

今日までに例のなかつた多額の賞金を投じて寫眞を懸賞募集いたします。婦人が題材にしたもので誰方にでも應募ができます。審査員は東京美術學校の森芳太郎氏と岡田三郎助氏であります。詳細のことは本號に發表してあります

▲肺病全治者の實驗談……（原博士選）

▲乳兒の病氣と其手當……（山川夫人）

▲全國女學校の運動熱……（本誌記者）

▲女に裏切られた男の悩み……

二人の男子の切實なる悩みの經驗で一人は結婚十年の妻が夫の心變りの悩み、一人は婚約の處女の變心の悩み。それに對する記者の解決を發表致しました

▲結婚に破れて故國を捨てた女……

フランス育ちの若き一女性が己の失敗に省みてこれから結婚せんとする日本の青年男女に與へて去つた置き手紙です。日本の若き男女の必讀すべきものです

▲子供を産み過ぎて苦む男女の叫び……

生活難のために健康保護のために多産を恐れる男女が非常に多くなりました。それらの人々の悲痛なる現實の叫びと此問題の解決意見を詳しく發表しました

▲女學校教諭から藝妓に……

縣立女學校の英語と音樂の先生であつた吉田女史が教職を辭して突然藝妓となつて花柳界に現れました。これは記者が親しく彼女を訪ねた訪問記

▲我が國で唯一人の女新聞社長……

北海道小樽新聞社長上田壽久子女史は我國で唯一人の女新聞社長として名高い方です。女史が夫の遺志をついで今日を築いた苦鬪的の經路は何を語るか

五大小説

▲長篇小説　新生……（加藤武雄）

▲短篇小説　或る感傷家と女……（廣津和郎）

▲長篇小説　春は甦れり……（三上於菟吉）

▲諧謔小説　夫婦者と獨身者……（佐々木邦）

▲探偵小説　黄色い霧……（松本泰）

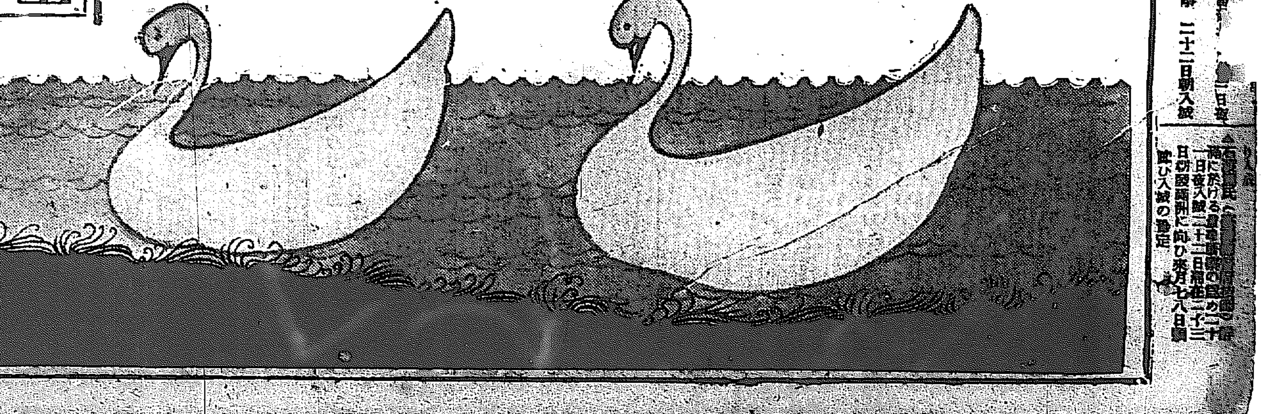
（特別附録）……毎號大評判の主婦之友・グラフ・セクシヨンを添ふ

『主婦之友』の十月號は秋季大特別號として『結婚生活改善號』を出しました。最も興味的の讀物と最も實用的の記物とは殆と雑誌界に前例なき充實さを示してゐます。九月十六日に發行して今や非常の好評を以て各雑誌店でも嵐のごとき賣行きを示してゐます。一冊が僅か六十五錢送料三錢であります。何卒賣切れぬうちに今直ぐお買ひ求めください。

特價金六拾五錢（送料三錢）半年分前金三圓二十錢

東京市小石川關口町百〇四　振替東京三三七八六

主婦之友社



支那の秩序恢復を望む
日本は絶對不干渉主義
諸外國の援助説も無根

【東京電報】二十二日外務省は出淵亞細亞局長の名を以て左の聲明を發表した

帝國政府の支那に於ける態度に就ては過般臨時議會に於て幣原外相より説明せられた通り支那内政に干與せざる方針である事は今更事新しく言ふを俟たない所である隨つて今回の内亂に對しても不干渉の方針を取り更に公正なる態度を持してゐる次第である尚諸外國の内支那の内政に干渉する計畫があるとか又は列國援助の陰謀があるとか言ふが如き浮説が往々傳へられてゐるけれども右は何れも臆測一片の浮説であつて毫も信を措くに足らないのである支那に於て今回の如き動亂を見るに至つたのは帝國政府の甚だ遺憾とする所であつて吾人は支那官民が克く時局の重大なる事を自覺し速かに干戈を納め秩序の恢復に努めん事を希望して止まないものである

支那の動亂が我が政界に飛火
しさうな形勢となつた

【東京電報】支那動亂は或は飛火して我國の政治問題化せんとする傾向がある、即ち貴族院及樞密院方面には我國の滿蒙に於ける特殊の位置に鑑み和平本位に則つて對策を講ずべく不和動亂の際には武力を惜しまないと云ふに傾きつゝあるに際し、政府は内政不干渉主義の下に列國協調政策で行かんとするもので茲に與と野との間に見解を異にすることとなしとせず從つて動亂の成行如何に依つては我國の重大なる政治問題と化するであらう

改むべき二重外交の弊
研究會某常務語る

【東京電報】貴族院研究會は廿二日午後三時から常務委員會を開き貴族院改革、行政整理、對支問題、師團問題等に付意見の交換を爲す事あつた右散會後一常務は語る

政府が小策を弄せず誠意を持するならば研究會は敢て政府を苦しめる筈はない、貴族院改革に付き研究會は調査機關を設くるにしても明年改選前に之を實行する爲ではない行政整理に付ても徒らに事業の繰延べを爲し地方の事情を無視するが如き事あらば之を賛美する譯には行かぬ對支問題に付ては此の機會を逸せず二重外交の弊を矯め對支意見の統一を期せん事を望む減師問題は財源を得ん爲めの手段であるならば贊成出來ぬ

盧と孫との間に密約がありはせぬか
と…奉天側は樂觀してゐる

【奉天二十二日發電】浙江の兵變について當地では其眞相尚不明であるが盧永祥氏の上海に去つたのは或は孫傳芳との間に密約あるの結果なるやも知れぬ、北京政府が急に孫傳芳を浙江軍務督理に任命したのは孫傳芳の歡心を得れためならしい形跡もある若し盧孫の間に斯樣の密約があるものとすれば今後の形勢は却て盧永祥に有利であらうと消息通は此問題を餘り悲觀して居らぬ

外人の保護に努める
外交部から在外公使宛内命

【北京二十一日發電】最近外交部は在外支那公使から頻りに今回の戰亂は支那の國際的地位を低下し列强は支那の紛糾に對し虎視眈々たりとの警告に接し速かに熄戰し在外公使に宛外國人の利權保護の爲めベストを盡すべき旨諭ぶべしとの内命を發した

奉天を攻撃する場合に處する方法に付目下米國領事館にある米國公使館附武官と秘密に協議中である

女飛行士
奉天に入つて
密に地勢視察

【奉天二十二日發電】二十日米國の女飛行士二名は營口より密かに奉天に來り米國領事館に入り奉天の地形や爆彈を投下すべき建物等を詳細に視察し今後飛行機を以て

吳佩孚の戰略
奉軍は乘るまい

【奉天二十二日發電】吳佩孚の戰略は奉天軍を山海關外に誘き出し平野に於て決戰せんとするに在りそれ故熱河の兵を退却させ奉軍を引入れんとせるも奉軍は熱河を略取する迄は決して山海關を出ぬであらうと

奉天交渉署へ
船津總領事抗議

【東京電報】奉天軍の爆彈投下につき船津總領事から日本人の出入陣所につき注意する處あつたが十九日奉天軍の飛行機から爆彈を投下附近に落下したので船津總領事は更に奉天交渉署に嚴重注意した

盧の第二通電

【上海二十二日發電】盧永祥氏は廿一日又復次の如く通電を發した『浙江軍第一、第二師が各地に敗れ腹背敵を受くるを慎れて杭州を立退いたが之がため兵力の團結を圖らし克く少數を以つて敵の大軍に當り士氣百倍して居る、我は身命を賭して戰ふ決心にして民意に從つて行動する後日南京を取るとも江蘇は江蘇人に返すつもりなりこれ一貫せる我政策である』と

滿鐵利益擁護
吳佩孚言明

【北京電報】吳佩孚と芳澤公使の會見内容は如上會談を有し居り双方より意見を提出までは濟まさざりしも滿洲及滿鐵問題を中心とする日本の利益に關しては吳佩孚は日本の立場を認め將來張作霖同樣之を擁護すべく語つたと云ふ

愈よ陪審法の宣傳
全國一齊に實施する

【東京電報】大正十七年度から陪審法を全國一齊に實施する事となつてゐるが陪審裁判に就ては一般國民に未だ其の趣旨が徹底されて居らぬから之れが徹底を圖る爲め司法省刑事局に於て夫々計畫を樹てゝ居るが取敢ず十三年度に於ては豫算が二十八萬圓あるから之れを以て全國津々浦々迄係員を特派して宣傳に努むべく之が事務官二名を任命して徹底を期する筈であるが事務官は判事或は辯護士の中から選拔する筈で林刑事局長の手で銓衡中である

政友會政務官打合

【東京電報】政友會では二十二日午後二時から本部に本部役員と所屬政務官との會合を開き行財政整理及其他に關し打合せを爲し更に支那問題對支問題につき適當なる方法を以て調査研究する事に申合せをなした

輸出促進法制定さる
近く法律案文の起草に着手

【東京電報】農商務省は輸出貿易の振興を期するため輸出促進法を制定すべく立案中であつたが此程大綱案の決定を見たので商務局に於て引續きこれが審議中であるが近日中に大體の議了を見るべく斯して大綱法律案文の起草に入る筈であるが同法案の大綱は

一、輸出同業者を糾合して組合を設立せしめ特殊銀行をして特に金融の便を圖らしむること

一、組合をして輸出品の檢査を行はしめ不正品の輸出を取締ること

一、輸出品の生産加工に就て共同企業を經營せしむること

一、輸出同業組合をして當業者の連絡統一を圖り同業者共同の利益を增進せしむること

等が主なるものであつて此外組合の輸出に當り損失を蒙りたる場合に政府より一定の保證金を交附するといふ保護制度についても考究されてゐると

日郵重役凝議
紛擾緩和運動開始

【東京電報】日本郵船は二十二日石井取締役の來訪後伊藤社長、黑川副社長、大谷取締役等集合社員の辭表の始末を秘密裡に協議し差當り辭表提出者には重役より命あるまで執務すべしと文書課長の名に依りて通知を發し一方社員に對しては社長の名に依りて反省を促すべく訓示的文書を交附し社員父兄に對しても同樣手續きをなし此の後の善後處置に付き兩三日形勢を觀望し更に對策を講ずることゝし正午散會し黑川副社長は直に自動車を馳せて各方面に緩和運動を開始した

伊澤臺灣總督
廿二日東京出發

【東京電報】伊澤新臺灣總督は二十二日午後八時半東京驛發途中伊勢神宮並に桃山御陵に參拜二十六日神戸發の備後丸で赴任する筈

阪神支店
社員の動靜

【大阪電報】二十二日の郵船神戸支店は金谷支店長代理其他の社員全部出勤執務してゐるが前日辭めたる井五名の辭表は今朝十時東京本店に向け發送した同時に同氏は左の意味の決議を本社に發送した

一、來る二十五日迄に吾人の辭表に對し何分の回答なき時は同日を期し神戸支店の閉鎖を見るも吾人の責任に非ざる事

一、二十五日以後吾人は吾人の最善と信ずる行動に出づる事を認めらざるべし

大阪支店に於ては今日上村支店長解職、長崎支店の各社員は平日の如く執務してゐるが同交會本部から前十一時頃『諸君自重せよ今回の事情を至急社外（警察、新聞、運送店、荷主其他關係者）に發表し極力運動せよ』と激勵して來た外各方面から電報が舞込む

同交會は
持久戰の決意

【東京電報】伊藤郵船社長は二十二日社員に反省を需むる聲明書を出したが之に對して同交會側では午後更に之を攻撃する長文の公開狀を出した郵船會社側では徹底的に問題を片付けてしまふ決心らしく旁々同交會は持久戰を爲すより外ない形勢である

營業部長より訓示

【東京電報】郵船營業部長安田氏は二十二日部下社員全部を集合せしめ爾後の態度を表明し大要の行動に反する行動には共鳴する事能はず諸君も充分慎重の態度を以て事に處ぜられたしと訓示した

社長排斥反對
同交會中立派聲明

【東京電報】郵船會社同交會中立派は正中立を聲明する藤田事務部長、仲藤調度課長、長崎船舶各課長は二十二日社長排斥の行動に反對する聲明書を全社員に向け發表した

社員を馘首した理由
日郵社長の辯明

【東京電報】日本郵船伊藤社長は今回社内の紛擾について大要左の如き辯明書を發表した

今回計らずも一部社員の非違行動に依り斷然解職を行ひしに至りしは遺憾の極みなり解職されし社員は何れも永年間誠實に勤務せる業務熟練の壯年にして將來は會社の中堅幹部として期待されしものなるも年來如何なる魔の手に捉はれしや社員たるの本分を忘れ濫りに會社の職制員の進退に容喙し甚しきは上長の人心攻撃を試み社業の秘密を洩らし黨を結び強要する等の非行殆んど至らざるところなし斯くの如きは當に入社誓約に違反し社内の規律を紊亂するのみならず延いては社會の風紀を害し國家の體面を傷くる虞れなき能はず是れ吾等取締役が止むを得ず涙を吞みて主謀者と認むる十餘名を解傭せる所以として株主各位並びに世間の識者に於かれても又諒とさるゝ事と信ず然るに同交會員たる殘員社員にして主謀者に殉死する辭表を提出せしものあるは其の意を得ざるも是に就きては他に事情の考慮すべきものあるが如し諸君の辭表は是を一々検せざれば今俄かに許容する能はずと思ふに海運の業たる國際的運輸機關として其活動は廣く全世界に亘り帝國海運の大使命を擔へる我が社の社員として諸君の一擧一動は其の關係する處又大なり翼らくは前途有爲の身を以て輕擧事を誤まる事なく克く群集心理の誘惑に對して冷靜自重成後の處決に細心の注意を拂はれん事を望む

日郵反社長派
賛成者

【東京電報】二十二日郵船社長派に同交會に送した海外支店の同志よりの賛成電報は倫敦四名、沙市與郵副長以下七名カルカッタ全部であるが尚桑港シヤトル及びカルカッタ兩支店からは何れも

滿鐵社長著京

【東京電報】安廣滿鐵社長は二十二日午後八時三十分東京驛着入京した

支店員全部辭職する旨文書や電報を以て申越した

日銀帳尻　二十日

發行高	一、二〇四、四四一	增	九、五八四
準備高	一、〇三三、六〇六	減	二〇〇
餘力	三二、三三三	減	
貸出高	三六六、三六六	減	九、四一四

東京コール　廿二日

翌日拂	一錢四厘より五厘
無條件	一錢五厘より六厘
普通	一錢六厘より七厘
月越	一錢八厘より二錢

（以上保合）

メリヤス業者悲鳴

【大阪電報】日本綿糸メリヤス同業組合聯合會に大阪メリヤスタオル同業組合は今日聯合會事務所に協議會を開き左の決議を可決す

一、綿糸缺乏の爲メリヤス製造業者は製造を休止せざるを得ずこれが救濟を求むるため政府及地方官廳に陳情すること

一、此際速かに綿糸輸入税撤廢を要求する事

一、綿糸同盟會及紡績聯合會に交渉し綿糸缺乏の緩和を計る事

和田頭取の披露宴
下岡政務總監謝辭
盛況裡に散會した

和田朝鮮商業銀行頭取披露宴は招待客は二十二日午後七時朝鮮ホテルに於て開催定刻には下岡總監首め官民有力者新聞通信記者百五十餘名デザートコースに入るや和田頭取は起ち極めて懇篤なる辭を以て大要左の如き挨拶を述べた

本夕は公私御多忙の折柄なるにも拘らず政務總監始め各位の御枉駕を得た事は私共の深く光榮とする處で御座います、朝鮮商業銀行と朝鮮實業銀行とが合同の機運が熟しまして兩銀當事者間に極めて圓滿に且つ順調に諒解が成立しまして朝鮮銀行監督當局者の極めて懇切なる御指導に依り且つ各位の御聲援に依りまして漸々實現する事となり去る八月三十一日兩銀行の合同を行ひ九月一日から營業を開始し本月十九日報告株主總會を開き之れを以て合同に關する一切の完了を告げ茲に各位の來臨を願ひました次第であります。朝鮮の現狀は殊に金融系統の如きは至つて過渡期に際し從つて我が商業銀行の如きはその使命と責任とは極めて重大であると信じてゐます、私共はこの重責を痛感致しまして日夜行員の爲め苦心致して居ります、何卒各位に於かれては今後一層の御援助を賜はり合同後に於ける我が朝鮮商業銀行の健全に發達を遂げ其の使命を果す事の出來るやうに御願ひ致します

と述べ杯を擧げて來賓一同の健康を祝し右に對し下岡政務總監は來賓一同を代表して大要左の如き答辭があつた

皆樣の御承認を得て御主人に對し一言一同を代表して御禮を申上げます朝鮮商業銀行と朝鮮實業銀行との有力なる兩銀行が合同を遂げられて更にその信用に於て資金に於て一層と有力なる朝鮮商業銀行の成立を見るに至つた事は洵に慶賀す可きことである、言ふまでもなく朝鮮富源の開發上朝鮮産業の發展上金融機關活動の成否如何がいかに至大なる交渉を有して居るかは極めて明かな處であります、此點に於て朝鮮商業銀行の使命は至つて重いのである、頭取には有力なる和田君が就任され又幹部の方々は孰れも實力あり經驗に富まれた者のみである、斯の如く同銀の陣容は整備してるのである、その將來の發展は期して待つべしである、希くば頭取以下の朝鮮富源の開發朝鮮産業の發展上に御努力あらん事を望んで止まない

と述べそれより盛宴に移り頭取以下の健康を祝し主客歡を盡して同九時散會した

取引所の行政（下）
今後における根本方針
農商務省　鈴木事務官講演要旨

▲合同問題　取引所會社又は信託會社の合併なるものは取引所の本質を没却して單に會社なりと解する謬見に基くもので取引所として存立せしめんとするにあらざれば是認すべきものではないと共に取引所の地方的分布を害し資本金の增大に依る各種の弊害は之を豫想し得るもの斯かる合併は社會の統一は公益上排斥さるべき理由を發見し得ざるべし

▲私設市場問題　取引所會社又は信託會社の増資問題　此等の會社の増資を必要とする唯一の根據は擔保資金の充實を指いて外なかるべし然るに此の會社が單に市場取引を擔保するものにあらざるの理は前述の如し況や資本金の増大は必然的に手數料の引上を伴ふべく之が引下げは極力防止することに努力すべし

▲手數料問題　手數料は機會ある毎に之を引下ぐることに努力すべく況や會社の純益を補填せんが爲に特別手數料を附加するが如き會社の利益の爲に市場の利益を無視し取引の圓滑を阻し不自然なる相場の動搖を醸ゆるの結果に陥るべし

▲會社監督問題　されば取引所行政の主力は斯かる會社の監督に向つて致さるゝことを必要とす若し夫れ斯かる會社の附屬せざる市場監督の如きは敢て國家の力を必要とせざるべし過去の紛擾に徴せば取引所問題とは殆ど總て會社の問題なりと云ふも過言にあらず

▲實地監督問題　取引所の監督は實地監督を主とし机上監督を從とするを要す

▲取引所興廢問題　取引所に付いては撫興策を講ずべき性質のものにあらず常に其必要の最大限度に於て行はれつゝあるものなれば取引所の興廢とは投機の興廢を意味するものと觀て大差なし

▲制裁制度　取引の安固を期することは取引所設置の主要なる目的の一なり此目的を貫徹する爲めには不履行者に對する制裁制度を確立すること最も必要なり不履行者に對する制裁を忽にするに於ては帳簿の擔保を會社を設くるも擔保を缺き取引の安固を維持し其取引の安固を期するに由なかるべし

▲取引所の數の問題　取引所の機能を發揮せしむる爲め無用の機關の設立を防ぐには取引所の數を制限し各人の居宅に隣在する證券の如し各人の居宅に隣接さるゝ取引所の數は極めて少數なる集散地に限り存在すべきものとす若干の商品あり若干の取引所の必要ありと論ずるが如きは恰も日比谷公園に若干の樹木あり若干の取引所あるの故を以て日比谷に市場を設くべしとの議論に等しかるべし

緊急を要する朝鮮港灣施設（下）
殊に緊要たるは荷役設備
丸山土木部技師談

朝鮮に於ける港灣施設は上述の通り不完全で各港共に其機能を發揮することが不充分である諸港の内稍完備に近きものは仁川、元山、釜山港のみであるが是等も充分とは云へない其他、釜山、木浦、清津、城津元山（一部未完成）は凡て工事繼續中に屬して完成の域に達して居らず鎭南浦の如きは初めの豫定計劃を中止して單に岸壁丈の設備である爲めに其繫船渠内は土砂の沈澱甚だしく毎年度不相應の浚渫を余儀なくされて居る群山、木浦、多獅島錨地の如き年々貿易の進展顯著なる重要港灣に於てすら荷役設備として見るべきもの皆無である

▲群山に於ける施設は併合前八萬九千餘圓併合後七萬八千圓合計二十六萬七千餘圓此外棧橋附近の浚渫として毎年一萬四千圓乃至四萬六千餘圓の浚渫費を支出して居り十一年度迄に合計二十萬七千餘圓の支出となり此の浚渫費の如きは艀船の爲めに浪費するので新規計劃の工事を完了すれば不用となる譯であるが群山に施設せられたる金額三十六萬七千餘圓は全鮮開港に施設せられたる前述の金額二千七百萬圓に對し約百分の一に過ぎない

▲木浦に就ては群山と同樣、施設なる築港とし尚多期船舶の運行の見るべきもの無く併合前九萬二千餘圓を投じ大正四年以降錨地の浚渫として大體群山同樣の浚渫費を支出して毎年錨地の圓服と維持を計りつゝあるのみである

群山、木浦共に繫船荷役は艀に依るの外なく艀の航行距離は長くて荷役上不利な場合であるが其能力は艀船込に於て最大一艘十二時間に二百八十噸内外普通は百噸前後、一日の全能力群山に於て約一千五百噸內外であり木浦荷役は一千噸程度に於て九時間乃至十一時間を要する狀況である、多獅島錨地は新義州から水路の關係、錨地の不足等で艀は三日乃至一週間の荷役日數を要する有樣である、以上は本港の錨地が不便を増大して艀荷役に影響し艀荷役は時間、勞力費金に失費多大となり又些細なる天候の變化は此の荷役上に敏感に影響すること等も現狀にあるのである。更に之を陸上連絡の連絡關係から申せば京義線の釜山、京仁線の仁川、京元線の元山等は全然相當の施設が出來又は工事中に屬するも此外の湖南線に對する群山、木浦には其連絡設備が特に遲れて居り京釜線に對しても鎭南浦、國境に於ける多獅島錨地と共に施設の遲延は不完全である。

▲鎭南浦は現在取扱貨物が年と共に激増して其岸壁荷役の量は極度に達し一間當り約二千噸に上り朝鮮荷役を行ふ狀況にあれば新岸壁を建造し倉庫を増築して運輸連絡の不完備に對する施設工事を進めて以て完全なる航路の指導標識の設備が必要なる現在岸壁の水深維持には毎年相當の浚渫を要するので延びれば夫れだけ浚渫を繼續施行せねばならぬ。

▲多獅島錨地は鐵道線を此錨地附近に引込みて船車連絡の岸壁を築造して現在の艀荷役上の不利不便を除去し以て天與の富源鴨綠江流域地帶の吞吐港として産業開發に貢献せんとするの施設が第一工程である、本港は將來施設の必要なるとは無論であるが之を要するに朝鮮全體の貿易出入は貿易額約五億圓臺順に於て五百五十萬噸であるが大正十一年度の横濱が一千二百五十八萬噸、大阪が九百七十萬噸、神戸が八百三十一萬噸、東京が四百七十萬餘噸と云ふ數値を示して居る之等に較べても朝鮮の貿易關係の増進は將來益々發展の餘地あるものなれば其時は長遠なる港灣設備に就ては一日も早く設備を完備せしめ度きものである

丸山氏の熱辯
同民會主催
送別會席上

同民會の催せる警務局長丸山鶴吉氏送別會は既報の如く廿二日午後六時より長谷川町京城食堂に於て開催主賓丸山局長外同民會會長朴泳孝氏を中央に谷京城府尹、安藤京畿道長、金京畿道參與官等を初め會員百名列席し晩餐を共にしレザートコースに入り副會長の鄭重なる送別の辭あり安藤京畿道長の發聲にて乾盃したるに對し丸山氏より一場の挨拶を述べ高島氏も亦謝意を述ぶる所あり七時盛會裡に閉宴

直に隣室に於て同民會講演會に移つた是より先公會堂には聽衆續々と詰め掛け一千餘名立錐の餘地無き盛況であつたが午後七時半佐々木次郎氏登壇開會の挨拶を述べ夫より丸山鶴吉氏『去るに臨みて朝鮮の爲めに』と題し一時間に亘り熱誠を籠め滔々所感を述べ多大の感銘を與へて八時半降壇し續いて東洋大學教授高島平三郎氏登壇『帝國の危機に直面して』と題し是亦大講演あり滿場の喝采鳴りも止まず頗る盛會裡に十時閉會した

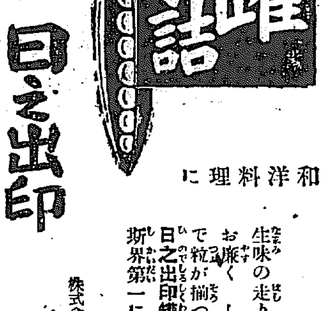
ヨシアシ

◇大逆犯人難波大助を出した山口縣では、二十一日新警察を舉行した、會衆二千、淨めの雨を浴びながら默禱したとある。

◇其の、大助の祖父は難波家、父は代議士であつた、氏より育ち、血統と想統が別に働くよい證據。

◇鑛業の分工場設置について、日本麥酒にも同樣の計畫があるとの噂、イト耳寄りな話だが、今の鮮では麥酒の泡よりも頼りない。

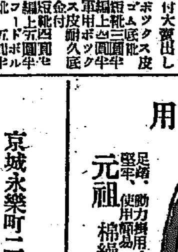
◇與黨三派が西園寺邸で會を始めた新聞の筋は貴族院改革、御相談があるかどうか。


C89
罐詰
和洋料理に
日之出印グリーンピース（青豌豆）
生味の走りよりもまだお廉く　しかも色鮮麗で粒が揃つてゐます
日之出印罐詰の一つで斯界第一におかれます
株式會社　祭原商店　大阪市東區安土町四

十七博士推薦特許二週間
保全性
花柳病新豫防劑
サーナー
男子用・婦人用　殺菌クリーム　大五十錢　中壹圓　小五拾錢
輸入元　大阪市東區今橋四丁目　白井松商店新藥部　振替大阪六六六八四番
朝鮮臺灣支那代理店　大阪市東區道修町三丁目　波部孝雄商店　振替大阪一七一五番
説明書送呈　各地藥店にアリ

小兒に安全な
キングビスケット
東京菓子改稱
明治製菓會社

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院（商品陳列館南隣）
電話一八三〇三番
酒井一郎

學生靴
一割引券品付大賣出し
ボックス皮ゴム底靴　短靴上三圓半
短靴四圓七五

送料六十錢御注文方は必ず子供靴各種
代金引替は一圓前金
納無は發送せず
東京神田振替四七六五
淡路町角　合名會社　柴田靴商屋
古靴やボール紙入粗品は販賣せず

電話開通
本局三〇八五番
京城本町四丁目
古本高價買入
一誠堂

宅地分讓
東四軒町百花園隣
上地高燥眺望佳良
一坪に付金拾五圓
五十坪乃至百坪位
本町二丁目
電話二千七
亀屋
本局四七五
東四軒町
電話本局二三八七
百花園

好評嘖々
各官廳御用
中桐老牌
棉繰機械（棉ノ種ヲ取ル機械）

足踏、動力兼用ノ二種
堅牢、使用簡易
説明書送呈
元祖棉繰機製造元
大阪府東成郡平野鄕町
中桐鐵工所
支店、支那上海漢口

小形狀袋はご免
切手は必ず左の肩に

[illegible]局長の手許で研究中であつたものので成案は紙質を辨手の製造紙に一定し、二錢封筒は必要がないと[illegible]大きさは幅はハガキ位にして長さは現在の小形狀袋[illegible]者と外に現在の中形狀袋と容積の大きなもの[illegible]いふのだ右につき遞信博物館長を訪ねる[illegible]局長は語る[illegible]し切手の貼付箇所を左上方の肩に一定すればハガキ同樣に自動消印器に掛ける事が出來る樣になり能率も擧がり從つて早く郵便[illegible]する手紙の事も之れを取扱ふ各所の郵便物の手數を便利にするといふ考へれば[illegible]大きなものである(東京)

電熱を水銀に通じて 四十分で純金を得た
愈よ發表された長岡博士の錬金術
世界に誇るべき此の事實

本邦理化學研究所の長岡半太郎博士が水銀から金を取る實驗に成功したことは既報の如くで、尤も此の錬金術は今より十二年前即ち千九百十二年に獨逸のミイテ博士が同一理論を發表したが長岡博士は遙かに優越した効果を收める事が出來たので理化學研究室に都下新聞記者學者を招じて左の如く極めて通俗的に簡單な發表をした

水銀スペクトル線の微細なる光道は今年理研で研究され其概要は本年三月二十九日發行のネーチュア誌上に發表された、而して種々の推論の後私の應用で若線の光道を説明する假定が當を得たならば若し此光道を變じて金と爲す分は可能であると論じ、供し此方法手段としてはアルファ線を利用するか或は他の強力なる原子を破壞する手段を講じなければならぬと附言した。その後私の所へ獨逸のミイテー博士が水銀燈から微量の金を探り出したと報じて來たが餘りに微量で確實なりや否やを詳にするさへ困難であつたが爲する内私には或る創造的閃きが突如として湧いて私はアルファ線に依らず水銀燈を用ひずしかも容易に水銀を金に變ずることが出來たのだ即ち水銀スペクトル線の研究を十五六年來やつてゐるが水銀には六種の同位線がある水銀より水素を放出する時は第七十九位即ち金が採れる理がある、水銀原子核が空中に現れてゐるものを二百時間位使用すると○、五瓦の煤が附着するが六七分間すると○、一キログラムの金がとれることが判つたので種々研究の結果去る十五日第一回試驗を行ひ十六日第二回目を行つた時紫光液の沈澱物を得たので金なる事判明し約三分の一を鑛紙にとりアマルガムに代はつて蒸發せしめた結果此通りの金粒を金膜が十七日に出來たのであるを御覽なさい、此顯微鏡下にある幾つの金塊を……天上に輝く星のやうな黄金の結晶を……正しく深めた眼の分析顯微鏡の安田氏は明かに之を證明してくれてゐる早く云へば百七十ボルト電熱で僅か四十分で水銀から水素が游離せしめ而して水銀の原素を金の原素に變化せしめたものである、だが遺憾ながら此試驗は未だ成功してゐない、けれども遂には工業的な價値をも生ずるに至るであらうと思ふ云々

顯微鏡を覗くと幾つも金の塊が美しい星の樣に無數に坩堝の底に附着してゐた博士は此錬金術の學術的理論については後日發表し今日は唯單に化學的に金を取り得たことだけを發表して置きますと附け加へた

萬有還金が 初めて實現される
この大發見によつて 最も驚くのは米國か

傳へ聞くところによれば右の如きは獨逸で證明された事あつたが不完全不確實の爲め學界の物笑ひになつた斯來世界の理化學者は爭ふて研究に苦心してゐた矢先に我國で證明されたもので科學上の一元論を基礎とし水銀を純金に化する所謂萬有還金といふ驚異に價すべき發見でこれが實現されると現在一瓩位の水銀が時價五圓四十錢のものになる譯である現在の貨幣が金貨本位であり且つ世界中最も金をより多く持つてゐる歐米各國中に米國は最も驚き狼狽するであらう

兩殿下 御參内
兩陛下に御對顏

東宮同妃兩殿下には天皇皇后兩陛下御還行に先だち御同列で御參内になり兩陛下の御着御を御待ち申し上げ久々振りの御對顏に種々御物語りの後打揃ふて御中餐をとられ午後一時半御退室あらせられた(東京電報)

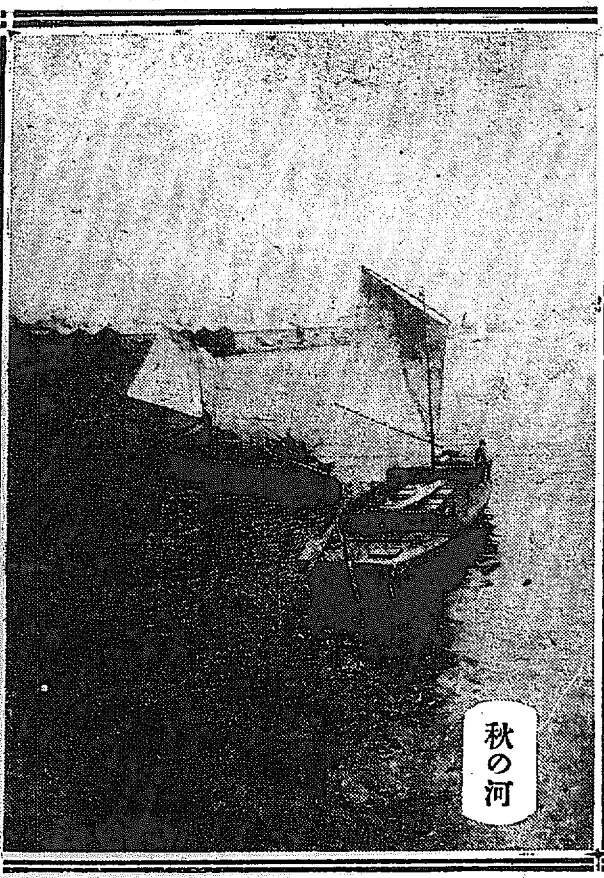
暑中休暇が長いと 兒童の健康を害ふ
府學務係が調査した結果

京城府は府内各小學校及普通學校兒童の今夏期休暇中に於ける健康狀態を調査の爲め各學校に命じて納學期の第一日たる九月一日の兒童出席狀況を病氣及事故別に調査せしめ之を府學務係に於て取纏め小學校及び普通學校の二つに分けて出席百分比の統計を作つたのであるが其結果に依れば次の通り

▲小學校側出席百分比(缺席者の大部分は病氣)日出九五、五五▲南大門九五、五六▲櫻井九六、三〇▲鍾路九三、六三▲西大門九四、八三▲東大門九四、五一▲三坂九五、一三▲龍山九五、八一▲元町九六、六二▲南山九六、一九▲以上平均九五、四六

▲普通學校側 校洞九六、六四▲齋洞九三、八六▲於義洞九五、五九▲仁峴九四、三五▲水下洞九六、七五▲貞洞九七、四六▲拝洞九六、三二▲渼洞九六、七四▲麻浦九三、二〇▲京城女子九四、三五▲龍山八〇、一五▲昌信九四、二四▲壽松九五、一六▲孝昌九三、三九▲井橋九六、六▲清雲九四、二五▲竹添九六、二八▲以上平均九五、二六

右兩者を休暇第一學期間の小學校側右各學校の出席平均百分比九六、六八普通學校側同九七、九に比すれば何れも出席割合は休暇後の方が悪い之に依つて長期休暇は兒童の健康を害ふことを知ることが出來る



秋の河

秋風に駿馬嘶く
競馬大會 第三日午後(夕刊續き)

▲第三競馬 朝鮮産馬四頭立 一哩 午後一時十分發馬
一着 リスイ 二分廿秒五分一
二着 テンカ 二分二十一秒
勝負波瀾なし

▲第四競馬 抽籤馬四頭立 距離一哩 午後一時四十分發馬
一着 カスガ 二分六秒五分三
二着 タカヲ 二分八秒五分三
カスガ(山崎新)悠々と勝つ、キツユウ(巨島)甚だ立後れ苦戰したが遂に及ばなかつた

▲第五競馬 各國産馬甲種四頭立 一哩八分一 午後二時二十分發馬
一着 フクユウ 二分十五秒
二着 ホツカイ 二分十五秒五
三着 サツマ 二分十六秒分四
變化なく平凡に終る

▲第六競馬 各國産馬丙種六頭立 一哩八分一 午後二時發
一着 キクスイ 二分二十一秒五分三
二着 ハルカゼ 二分二十二秒五分三
三着 ハルハナ 二分二十三秒
ハルカゼ、キクスイ兩馬一進一退の中にハルハナの奮闘を見せ好取組みであつた

▲第七競馬 朝鮮産馬 一哩八分一
一着 オウデン 二分二十秒五分四
二着 アダチ 二分二十三秒
三着 オトワ 二分二十四秒

▲第八競馬 抽籤馬五頭立 李王職賞典競馬 一哩四分一 午後四時二十分發
一着 カツハナ 二分三十二秒五分二
二着 ハツイワイ 二分三十四秒五分二
三着 アキカゼ 二分三十六秒五分一
李王職賞典競馬で第三日の人氣の中心となり優劣何れと定めなかつたが第二周の直線に於て三番馬カツハナ(騎手正次郎氏持馬)一鞭を受け長驅よく一着の榮光を獲得し李王職次官よりの銀製大カツプはカツハナ號に授けられた

▲第九競馬 各國産馬乙種四頭立 一哩四分一
一着 イナズマ 二分三十二秒
二着 コトブキ 二分三十六秒五分二
三着 レンド 二分三十六秒五分四

▲第十競馬 各國産馬六頭立 一哩四分一
一着 第一サツナミ 二分三十一秒五分三
二着 カコガワ 二分三十一秒五分二
三着 サツマ
第一サツナミ最後の十秒に俄に五分の一馬身を抜き滿場の拍手を起る、午後五時三十分第三日終了

▲臨時競馬 一哩四頭立 午後三時四十分發馬
一着 タカホコ 二分十七秒五分二
二着 立岩 二分十九秒五分四
ハヤブサ、リツシユン、タカホコ、ヤマヒビキの四頭タカホコ頗る立後しがよく奮闘し先進三馬を抜き一着で群衆拍手起る勝馬投票十九圓八十錢のレコード破り

明治神宮競技
十三校參加拒絶

來る十一月一日より内務省主催で開かれる明治神宮競技會の準備は非常な意氣込で進められてゐるが最近に大日本體育協會と十三校陸上競技部同盟との紛糾から十三校側は競技參加を拒否する事に一致したそれは内務省が十三校側の最も嫌つてゐる野口源三郎氏を委員に擧げた結果に基くものである(東京電報)

競馬大會の挿話

[illegible]昨日から開かれた漢江河畔の秋季競馬大會に絡んだ一[illegible]ある、年頃二十二三[illegible]の容貌は一見して[illegible]方の[illegible]ことが窺はれる、それもその筈[illegible]それは新町東新地の一[illegible]でもと[illegible]の[illegible]手と[illegible]主と[illegible]だつた二人は家を逐はれ途に窮れ[illegible]は難しい[illegible]の前に必死の[illegible]つたと言ふ話である

東京の鮮人勞働者
警視廳管下に五千名
一家を構へ居る者は僅に六名

目下警視廳管下にゐる鮮人勞働者は五千二百九十一名に達し其内府下大井町の毛織會社南千住の製毛會社、月島の造船所等で工場勞働をしてゐるものは三百名に過ぎず其他は皆屋外勞働に從事してゐるもので賃銀は一圓二、三十錢から三圓五、六十錢で此間を持つてゐるものが三百三十名あるそれは殆ど部屋頭で一般の家に多くの鮮人勞働者を收容してゐるもので獨立して一戸を構へてゐるものは大崎町の淺草區等に六名居る丈けであるそれで部屋住のものは部屋代として一日に七、八十錢を支拂ふ外は皆使つて終ふもの多く月に五、六圓の貯金を郷里にしてゐるものは良い方で或る勞働者は小學校を終へた者は十人に一人位で勞働の假い者は從くばかりで從つて一般に働いてゐる内地勞働者と反が合はない所がある(東京電報)

極刑を覺悟して
犯罪事實を逐一陳述
大助の公判

難波大助の公判は國務秘密の裡に既報の如く二十二日午前二時開廷的五千分から行はれたが大助は何時もの如く悪びれもせずこの不逞行爲を敢行せんとした動機から犯罪事實を逐一陳述し最早極刑は覺悟してゐるもの丶如く『何卒法規に照して成るべく御處分を願ひます』と申し立てたと云ふ次いで證據調べに入り判事から『被告に有利の證據があつたら提出しなさい』と申されたが大助は何もありませぬと申し立て證據士からも何等の申立てなく午後三時四十分閉廷した(東京電報)

傍聽人は三時頃から殺到して約八百餘名に上り大助の護送の姿を見んとて大騷ぎを極めたが内入自動車で市ヶ谷刑務所に護送された(東京電報)

凌辱致傷事件
判事實地檢證

京城府東大門[illegible]五六四[illegible](一)に係る強姦致傷事件は證據不十分であつたが合議の結果實地檢證を行ふことになり京城地方法院山根判事は書記と共に二十二日現場に向つた檢證の結果更に近日中に論告する筈

秋の運動界に異彩を放つ
全鮮女學生庭球大會
十月一日京日コートで
今年こそ優勝旗を手にせんと 各女學校選手は猛練習を續く

本社主催第四回全鮮女學生庭球大會は來る十月一日始政記念日當日に擧行することゝなつた昨年の大會には參加校八校であつたが、本年は市内の内鮮各女學校だけでも既に七校乃至八校の參加を見る筈で、之に大田、元山、仁川、平壤の各女學校も參加することに決定したので、十一校或は十二校の參加は確實である。昨年は仁川高女の優勝するところとなつたが、今年は市内各校を始め、大田、仁川の各選手も非常な熱心を以て猛練習を續けて居るので定めて大熱戰を演ずることであらう。參加校名及び選手名、組合せ等は來る二十五日頃發表の豫定であるが場所は本社コートを使用することになつて居る

攝政宮の 鹵簿停る
騎兵伍長の失策で

二十二日午前十一時攝政殿下同妃殿下には兩陛下の日光より還御せられたに就き御出迎への爲め御參内の途中四谷見附附近にて供奉の騎兵二列に在る山本騎兵伍長の乘馬が驚いて暴れ出したので其傍につまづき人馬共に轉倒し之が爲め御鹵簿は一時停止するの已むなきに至り攝政殿下にも御召自動車中より振り返つて此の樣を御覽になつたが山本伍長は直に列を離れたので御鹵簿は其儘進行した(東京電報)

德惠姫洪陵參拜

德惠姫には二十三日午前九時御附添ひの方々と自動車で金谷里の洪陵へ參拜される

支那兵の暴行
日本料理屋を荒す
日本街は門を閉ぢ火を消して警戒

【營口】駐屯軍と共に衞防上必要とされたる營口へ出張せる支那兵隊は到着する模樣にて日支警官一の暴行を働かつてゐたが果して十八日午後六時頃日本料理店營業及大騷擾へ土足の儘兵四五名一隊となりて毆打し妓共を出せと強迫し果は妓共の部屋へ闖入して騷擾の行爲をなし或は浴場にある妓共に暴行を敢くするため家人は巡査より逃げのびた、急報により營口警務署の西内警部補は服鳴べのため桐生主事と警官數十名と共に闖入し土足の儘屋内に入らんとするより居合せた西内警部補が之を制止せんとせるに却て毆つてかゝるので之を取押へて縛し連れ去したが間もなく同聯隊長は數十名の部下を從へて捕へられたる部下を返せと押し寄せた、一方西内氏は本署及日本町派出所に電話を以て應援を求め同樓の門を鎖して居たが兵は戸を開けよ放火せよと喧々囂々たる中に本署より數名の警官巡査來り一方西内氏は聯長と談判し漸く兵士を返し被害は引上げたが日本町は一時非常の騷ぎで一同門を鎖し火を消して謹慎した中山領事は支那側に事件を説明して嚴重なる抗議を申込むと同時に今後斯くの如き事件の惹起せざる樣充分取締を通告した、

大連少女歌劇團
廿五日から京劇で
引續き鮮内各地で開演

坊ちゃん嬢ちゃん方には勿論一般からも異常な期待をもたれて居る大連少女歌劇團は既報の如く二十五日から二十八日まで四日間京劇に於て得意の妙技を揮ふ筈であるが一行は京劇打揚後引續き龍山(二十九、三十日)に於て公演した上更に左の豫定に基き本社後援の下に朝鮮各地に於て公演する筈である

▲仁川(十月一日二日三日)▲元山(六日七日八日)▲咸興(四日五日)▲木浦(九日十日十一日)▲光州(十二日十三日十四日)▲群山(十五日十六日十七日)▲全州(十八日十九日二十日)▲太田(廿一日廿二日廿三日)▲大邱(廿四日廿五日廿六日)▲釜山(廿七日廿八日廿九日三十日三十一日)

消火器を賣つて
細民子弟の教育

東京市役所内特殊小學校後援會では從來同陛下の御下賜金其他で細民子弟の教育に盡力して來たが昨年の大震災により非常な困窮を來したので今回全力を擧げて資金を募集すべく其の一助として一般的に最も必要な消火器を販賣する事になつた朝鮮には同會事業部員宇都宮氏が特派され目下京城に於て活動中であるが右消火器は『瞬間式自動消火器』と稱し在來の消火器のあらゆる缺點を補ひ且つ婦女子にも容易に使用し得られる優秀品であると

四人組詐欺漢

成北咸川郡四位面詐付岩洞四一番地不行商金鎭洪(二七)は二十一日午後二時四十分頃府内旭町二丁目○番地路上で四人組の詐欺漢に引つかゝり百一圓八十錢在中の財布を騙はれ東大門署に驅け込み此旨訴へ出たが犯人の一名は朝鮮人と稱し外三人とぐるになり財布を奪つて逃走したものであると

汽船行方不明

松田汽船會社所屬日光丸(三千二百九十一噸)は十四日夜の暴風雨にて長崎縣五島列島附近より行方不明となり朝鮮西海岸方面に漂流の形跡あるにつき遞信局に對し搜索方を依頼し來たので遞信局では目下各燈臺に命じ取調中であると

活動館火災
死者百餘名

【コンスタンチノープル二十一日發電】スミルナに活動寫眞館の火災あり百名以上の死者ありと報ぜらる

青年飛込自殺

二十一日午前一時半頃京城驛發車西部京義線列車(一六二號七〇)が附近を驀進中二十五歳位の男線路に飛込み即死せり其儘列車は撤去に十分間停車し死體は驛醫官に引渡したが住所氏名不詳自殺と認められる

瑞龍寺立柱式

龍山元町の瑞龍寺では大正八年四月本堂建立工事に着手したがすでに地盤築造工事も略竣工したので二十六日正午立柱式を擧行する由

通行人に暴行

住所不定李鎭元(二〇)は二十二日午前十一時頃醉に乘じ太平町二丁目通りで通行人に暴行を加へ制止の警官に反抗して取押へられ本町署に拘束された

嗜眠病菌發見

金澤醫科大學の中村、山田、下條の三教授は嗜眠性腦炎患者の脊髓液から一種の病菌を發見した旨發表した(金澤電報)

福井縣人會

當地の福井縣人會にては出身の京間新財務局長赤城故和田三矢新警務局長の來任を機とし長野學務局長加藤醫學博士牧田軍醫監等を迎へ來る二十七日午後六時より西四軒町南山莊で秋期縣人會を開くことにした出席者は南大門通三丁目共同火災保險支店山口依身迄申込むべし但會費七圓であると

第四回全鮮女學生庭球大會

期日 十月一日(始政記念日)
場所 府内貞洞 京日コート
詳細追つて發表
主催 京城日報社

演藝案内

黄金館 常キネ共同 毎日晝夜
當る廿二日より
◎日本映畫 大毎ニュース 一卷
◎小阪超特作時代劇 悲話 安珍清姫 全五卷 市川百々之助、潮みどり、嵐璃徳主演
昔紀伊國日高の邊りで眞砂庄司が姫が川畔に遊んで居た時代蛇が河中に落ちて流れて來た爲め清姫が若き僧安珍が助けた是れより始まる有名な日高川情話
◎大ユナイテッド、アーチスツ社秘蔵大映畫 活劇 三笑士 全六卷 名優ダグラス、マック、ランダー氏主演 先般當館に上映し連日大喝采を博した三銃士の姉妹篇で大なる好評を得…最善の努力を…
◎帝國キネマの大作品 小明流行 龍の鳥 全六卷 澤蘭子、伊東凉兆、柳まさ子、松本泰輔、小川八重子主演 ○本邦キネマ界始まつて以來の…

大正館 松竹共同 毎日晝夜
九月廿三日より表現的大映畫公開
エデユケーショナル映畫 ロイド、ハミルトン氏主演 喜劇『ひしゃげ…』
フオックス映畫 ◎悲劇『妻の秘密』全五卷
夫に内密で貰ひ子をして預けていたのが發見されて疑はれ夫から…
◎怪談劇『牡丹燈籠』全六卷 松竹キネマ加茂特作大映畫 市川荒太郎、賀川延松、小松愛子主演 谷中三崎の新幡随院の…お露と新三郎とが深くも契る中…新三郎の死顏に凄愴極りなき亡靈怪談
田園悲話『水車小屋』全七卷 松竹キネマ現代映畫 梅村蓉子、三村千代子、河村黎吉、野寺正一主演

喜樂館 京城本町一丁目 電話九七番 日活直營
二十三日より上映
◎實寫 復興の東京 一卷
◎米國パテー社傑作連續 ▲最終 プランダー 六卷 パールホワイト主演 噫!長い長い戲ひも了らんとして最後の大亂鬪の榮冠は何人に?? 見よ最後の大死鬪!
◎日活京都撮影所特作品 ▲俠情劇 樵夫六助 六卷 尾上松之助主演 九州豐前國彦山の麓に生ひ育つた毛谷村六助…

中央館
▲悲戀 鍛鐵屋の娘 七卷 鈴木謙作氏監督指導
○活劇 …ライツアングル…

三馬一秋來演 當る九月十八日より 座員澤山 秋鹽物 瓜生亭 毎晩三席 續々長講

ほねつぎ
コツマクエンにて身體の何れを用ひずアナあきウミ流れ痛み關節炎にも節々痛みシビレセキズイにて骨曲り或はウミ溜り手足不自由で泣いて御座る方にキラズ注射せずキレエに治する良藥發見 皆樣へ切手封入御照會次第スグ郵送 明石市相生町製造所 長壽堂

映畫劇 眠れる大地 全五卷
東北の一小村に都の風が送られ單調な村人達は渦に流れて行つた山から金が出るとの噂が立つてからは殊に村人は放縱に流れて行くその中に愛郷と正義の念に燃へてゐる保吉の心で村は正氣に燃へてゐる
喜活劇 都は恐い 全七卷 ○チャーレス、チャップリン氏共演 ○メーベル、ノーマンド嬢
我家がなつかしき女チャーレーチャップリンと夢見る乙女メーベルノーマンドが若き日を都の渦の中に何にか樂しくおかしく又恐ろしく暮すか全編笑と涙と亂鬪追跡
○マキノキネマ等持院特作大映畫 ○前田曙山原作 牧野省三監督指揮 幕末 歡樂の賛 全六卷
市川幡谷、島田嘉七、横山運平、澤村紫郎、本間直司、嵐冠三郎、市川花紅、中川路三郎、大谷万六、荒川ます江、中村琴之助、市川玉太郎、その他新劇部員總出演 近來の大作品
滿鐵慰問團 大阪親友派 明治町電話二六〇 浪花館
二十三日封切 旋風的歡迎 驚異の作品 日活作品中傑作 純映畫劇

牡丹燈籠
廿三日封切 市川荒太郎・松川延松・賀川延松・小松ひどり・東愛子 主演 竹加茂新規大撮影 四ッ谷怪談以上身の毛もよだつ死靈怨靈怪異談

鍛鐵屋の娘 六卷
澤村春子 葛木香一 水島亮太郎 主演

水車小屋 大悲劇
梅村蓉子・河村黎吉・三村千代子・野寺正一 主演

フオックス大映畫 妻の秘密 大正館

連續大活劇 プランダー 最終篇
松之助大合同 毛谷村六助
日活直營 喜樂館

男女情交の研究珍書!
男女生殖器詳解 (頻密圖入)
▼日常性慾生活に必要な事は何でも圖解ですぐ分る
◆空前の秘書…本書は性慾の大家澤田順次郎先生…
東京市麻布區西富士見町六 正文社

毒の花 (79)

入江新八作　近藤紫雲畫

それから、みな子は悪者仕度が出來て、武藏ホテルへ住み込むことになつた。仕度出來上つた日、みな子は、それを着て、S女史と一緒に旅館へ歸つて來た。

『あなた、此の方がS先生です。いろ／＼今度は御厄介になつたのです。あなたからもよく御禮を仰しやつて下さい』

藤岡は、みな子から、さう云つてS女史を紹介されたので、小さな机に向つてゐたのが向き直つて挨拶をした。

S女史は初めて藤岡といふ人を見た。自分が想像してゐたよりももつと好きな風采の人だと彼女は思つた。

藤岡は默つて挨拶をした儘で、また机の方へ向き直らうとした。

『あなた、よくお禮を仰しやつて下さい。どんなにS先生が私の爲に御世話下すつたか知れないのですわ』

みな子は、さう云つて催促した。藤岡がぶつきらぼうなので少し怒つた調子で云つた。

S女史は、ほゝ笑み乍ら

『そんなこと仰しやらなくつてよござんすわ。お世話といふお世話なんか出來はしませんのですわ』

さう云つて藤岡の顏を、力のある眼で見ながら、

『此方へお出でになつて、少しはお落附になりまして？』と聞いた。

『いや……』

と彼は云つたばかりだつた。

『何處か御見物なすつて？』

『少しばかり……』

藤岡の態度が失禮なのでみな子は氣が氣ではなかつた。

『この人は、無口屋さんですから……先生、ほんとうに失禮でございますわね』と口を添へた。

『いゝえ、そんなこと……お互樣ですわ。私なんか、もつと饒舌ですわ』

さう云つてから、S女史は少し言葉を改めて斯う云つた。

『みな子さんがホテルの方へいらつしやいますと、あなたはお淋しくなりますわね。ずつと、此方にゐらつしやいますか？』

『さあ……』

と云つて、S女史にはそれ以上答へないで、みな子の方を向いた。

『あなたは、今日から、ホテルへ行くのかね』

『さうですよ。此の通り仕度もすつかり出來たんです。此れから、先生につれて行つて頂くんです』

『……………』

藤岡は默つてゐた。然し、不愉快さうな表情があり／＼と顏に浮んでゐた。

『藤岡さんは、あなたをホテルへやることを御承知なすつてゐらつしやるの？』

S女史は不安さうに聞いた。

『え、さうですとも……』

みな子がさう云つた時に、藤岡はS女史の方へ向き直つた。

『僕は……ホテルなんかへ此の人をやりたくはないんです。折角あなたがお世話下すつたのを、こんなことを云つては失禮ですけれどホテルの女中たんかしなくたつてよかないかと思ふんです……』

『まあ、さうあなたはお思ひなんですの……私、些とも存じませんでしたの……みな子さんは、あなたのお許しを受けて、何でもおやりになる決心だと仰しやるものですから、比較的、報酬の多い方へお世話したんですが、あなたが不賛成ですと、いけませんわね。みな子さん、藤岡さんは、いけないと仰しやるのぢやありまんか』

『先生、好いのですわ。些つともそんなことなんか、かまはないのですわ』

さう打ち消して、藤岡に向つて

『あなた、何を仰しやるの、今更男らしくもなく、そんなことをいふものぢやなくつてよ。先生に笑はれますよ』

さう云つてみな子は事も無げに笑つた。

俳句

内藤鳴雪選

題『接木』（六）

○仁川　鄰太郎
春雨や光る接木の芽の育み

○京城　銀風
一休の首かたげたる接木哉

○博川　栗仙
接木終へて立つ足元の鉄刀かな

○仁川　龍子
陽炎の立つや小庭の接木の芽

○大邱　夢子
接木して朝から庭に隠居哉

○安東　似翠
鉢植の接木に花の櫻哉

○清川　秋月
春雨を接木して居る夫婦哉

○陝川　田茂津
接木する人の温さを語りけり

○龍山　ゆふき
接木皆芽出て庭の掃除哉

○大邱　一莎
人むくり起きて小庭に接木哉

○龍山　想舟
夜の風や接木見廻る小提灯

○龍山　氷月
氣まぐれに接木などする隠居哉

○仁川　富之助
接木せぬ此二三日の餘寒かな

○仁川　芳舟
しと／＼と降る夜の雨や接木鉢

○清州　梧竹
人の來て物がたり居る接木哉

○京城　近江の人
芽を吹きし接木に笑ふ隠居哉

京日文苑 投稿規定

短歌　題『糸』尾上柴舟選

俳句　題『秋雜詠』内藤鳴雪選

川柳　題『玄關』井上剣花坊選

締切　九月三十日　各選共

賞金　天一圓半、地一圓、人半圓

注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事

其他各吟會報歡迎

京城俳句會（鳥堂居）

子規忌第一夜　九、五

太刀魚を投げ出す石ころの頭の男哉　鳳傲

男二人話しつゞけてゐる瓜一畑の夜更

日曜の朝の顔を搾つてゐる山笛　久郎

提灯を消して話して歸つて行つた　芹郎

ポプラの立つ家の坂の人の月夜

蟻が砂にまみれて泣いてゐる　鬼角子

黄昏の畑の匂ひかまつか

径の奥にある寺の簾吊り干す

落葉かく籬の手近かくなる　鳥堂

同　第二夜　九、一六

菜ッ葉の虫を取つてゐる夕飯前　鬼角子

枯れの風が吹く屋根々々の唐辛

夕の雨戸を繰つて出て行つた一人　久郎

菊を作つて用のある人を隔てゝの話　鳳傲

山から出た松の樹の松かさが置かれてる

机の下手をやるあらず覗く

蝉鳴かなくなつた昨日きょう　鳥堂

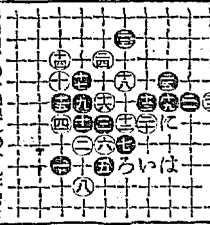
新刊紹介

▲向上之婦人（十月）發刊以來日の淺いにも係らず愛讀者の聲援と協會員の努力に依り婦人雜誌界に遙かに頭角をぬくに至つた事は喜ばしい次第である以て内容の如何が窺ふ事が出來る（十五錢東京麹町區永樂町一ノ一丸ビル内帝國文化協會）▲醫藥新報（九月）四十五錢東京下谷區仲御徒町三ノ五九醫藥新報社▲日本女學新聞（第四十五號）十錢大阪市外守口局區内日本女學新聞社▲みどりの歌（第二輯）二十五錢神戸市西灘谷川七ノ六〇みどり歌社▲若葉（秋季特別號）娯樂雜誌界に一頭地を抜き出てゐる、田山花袋の『浴室』を初め蘇、綺堂大佐、勇等當劇壇の巨匠連の傑作を集めてゐる谷崎潤一郎氏の戲曲『お才と己之助』は本秋戲曲界の一收穫でもあらう其他誰にも出來る一萬圓懸賞規定が出てゐる（定價一圓、大阪市東區谷町五丁目プラトン社發行）▲少年倶樂部（十月）豐富な口繪と内容の充實した點に於て確かに成功した編輯振りである殊に第一附錄として『ナカヨシグラフ』を附してある（本號五十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會）▲ゴム世界（九月）三十錢大阪市北區上福島北三丁目ゴム世界社▲晴耕園（九月）十錢兵庫縣西宮町杉山▲主婦の友（十月號）結婚生活改善號と題し米國に於ける婦人の職業と結婚（市川房枝）若き戀愛結婚者の手記（三篇）新婚者の理想とすべき家庭生活（田川大吉郎）をはじめ主婦として必要なる修養育兒衞生手藝趣味小說等あらゆる方面に亘つて有益な記事を滿載してゐる（六十五錢東京小石川區小日向臺町一丁目四番地主婦の友社）▲隨鷗集（九月）五十錢東京麻布區仲之町一一隨鷗吟社▲瞻仰（九月）非賣品名古屋市中區老松町六瞻仰會▲カトリック（九月）二十錢東京市外西大久保一四三公教青年會▲覺醒（九月）京城南山町三ノ三三南山本願寺▲月刊詩歌（九月）三十錢横濱市神奈川町詩歌社みなと文藝社▲石楠（九月）祖公君と浸井君と十三夜君と（亞浪）海彩の稻（良太）のほか罵外鈔、行腳鈔、流水鈔、まどゐ等に佳句を收め郡部俳句共に慨して異彩あらしめてゐる（四十錢東京市外代々木山谷一七五石楠社）▲南柯（九月）鳴雪俳句論（鳴雪）親友の死に直面して（黙坊）雜詠（鳴雪選）をはじめ課題吟、自選句、少年および女流俳句、地方會報等讀むべく味ふべきもの豐富（三十錢東京赤坂區中之町七南柯吟社）▲木太刀（九月）万翠集に川た稲物（露注）京の八月（米太）小笠原土産（水哉）金剛草（水蔭）其他麥人氏選の雜詠、同人諸氏選の募集吟など（四十錢東京牛込區水道町四一木太刀社）

聯珠手合（三）

後手勝　英　珠柴（長崎）

三段　楢田貞直（群馬）



黒田目、○十四無し●十九好形なり

英目、●九は●十一へ打方含み有て面白し○十四○十六等制は黒に有勢の形○十八如何

先手勝

△第廿三段（いろはに）四週勝

▲京城神社の大祭も近くなりました昨年は關東の大震災に災されて陰祭りでしたが本年は大いに賑かにして大いに敬神の意を表しませうそ（氏子生）▲某紙の『三坂通り借家の一人から』の投書者に物申さん三坂長太郎氏宅は不良者少年の巣窟だの活動寫眞辯士養成所だのとは如何なる理由なるや單にハーモニカを鳴らし京上を叩き立廻り等を演ずれば夫が不良少年と看做さるゝや男らしく名乘つて出よ（藝術生）▲生後十四日身體強健の男兒事情ありて愛兒家へ差上度し京城正町光一三五二番（太平通一ノ三一兒玉盛之助）▲理想發展宗の雜誌の發行所を御教示願ひ度し（京城明治町一の五三服部翔水）▲吾人同好者の希望を容れ御紙の圍碁御掲載下されし事を深く感謝すると共に今後共に引續き御掲載あらん事を（好碁生）▲本年六月解雇されたものが未だに社宅に住居し而も毆風して困ります會社の請負工事をして居るものも有ますが甚だ奇怪に堪へません（龍山洞生）▲貴社の記者文藝では俳諧は募集しませんかまた京城で斯道の研究をされてる處があれば御教示を願ひます（龍山何某生）△文藝的價値ある作品はすべて歡迎します（係）▲洋畫家高木背水氏の御住所はどこですか又水彩畫も教授なさるや（習ひたき女）△背水氏は府外往十里電車終點です（係）

腸胃加答兒特効藥

ヘルプ

柏村博士創製

腸胃カタル

惡疫防止の根本として

この養生と療法が第一

腸胃加答兒は夏から秋に向つて僅かの飲食物の不注意から起り易い病氣である。其原因は何れにしても腸胃カタルを輕症と思ひ捨て置く事は甚だ危險である。油斷の結果慢性となりて、常に下痢に罹り易き人は、腸チブス赤痢其他の惡疫に侵され易く、殊に斯かる人は、如何に營養なる滋養を攝取しても大部分殆ど外に排泄せらるゝ爲め營養不足となり、顔色蒼白め、元氣なく自然と衰弱するに至る。彼の恐るべき肺病の如きも大抵腸胃虚弱の營養不良が素因して居るから、腸胃カタルの治療は一日も等閑には出來ぬ。宮内省侍醫柏村博士の創製に係るヘルプは腸胃カタルの良藥にして、又胃加答兒にも特効あれば、常に家庭に備へ置き、老若と男女の別なく、直ちにヘルプを應用する事は最も完全な衞生療法である。

責任主効

食過、食傷、水あたり、暑氣あたり、冷込、寢冷、消化不良から起る下痢、腹痛、嘔吐、渋り腹、腸丸斯を止め腸カタル、胃カタルを治す……

定價　旅行用ケース入　金十錢　五十錢　一圓　二十錢　八十錢

ヘルプ　解熱散

東京市日本橋區通四丁目

本舗　津村敬天堂

振替東京八六四番

電話大手二九〇三

全國有名藥店にあり

妙布

妙にヨクキク　コウヤク

リウマチス、神經痛　肩腰のこり、うちみ　其他いたみによし

定價　十錢　廿錢　卅錢　徳用向五十錢容器

◎各藥店にあり

東京麻布區飯倉片町

本舗　渡邊輝網

電話芝九一四番　振替東京四六〇七番

中風病　きうち

宗が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき實驗より得たる良藥を新聞名にハガキ入一千人を限り無代進呈す

照會の方に詳報して士題字の御發表を

▲兵庫縣明石市仲町　加古忠兵衛

ヒシ印ミルク

年百年中

二番よく賣れるから常に新らしい　常に新らしいからよく賣れるといふ關係が因となり果となつて常に循環せるヒシは　罐切をお當て遊ばした時他品に比して遙かにゆるい液状を保つてゐる點に就て『新鮮』をお首肯願ひ升

和洋酒罐詰食料品　煉乳直輸出入卸商

發賣元　株式會社　祭原商店

大阪市東區安土町四丁目

月夜よし

蟲の音も好し風もよし　お肌の心地も好いやうに……

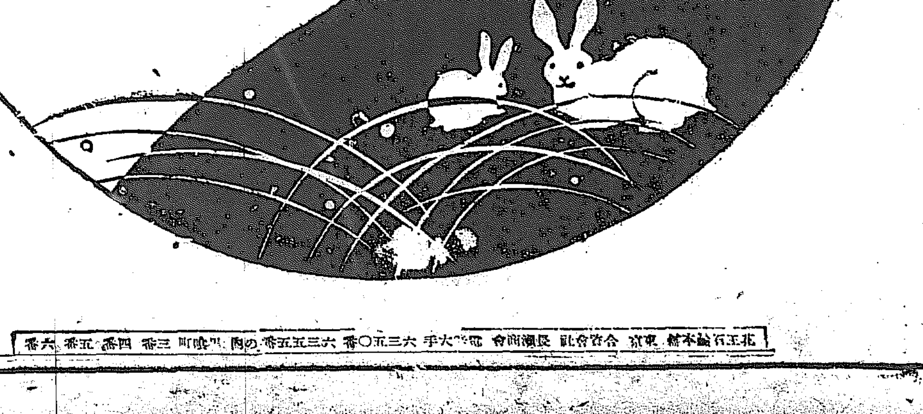
品質本位

花王石鹸

を御愛用遊ばせ!!

花王石鹸の光榮

帝國陸海軍　東京帝國大學醫學部　各帝國大學醫學部　全國各醫科大學　赤十字社病院　各府縣立病院　鐵道省　恩賜財團濟生會　御用



花王石鹸本舗　東京　合資會社　長瀨商會　電話浪花大手　六三五〇番　六三五五番　内線　神田　三番　四番　五番　六番